目　　次

1　入学にあたって---------- 1

2　新潟大学理学部規程---------- 2

3　新潟大学における授業科目の区分等に関する規則---------- 14

4　履修の心得---------- 16

5　教育職員免許状の取得について---------- 21

6　学芸員の資格取得について---------- 26

7　理学部の組織---------- 27

8　大学院の組織---------- 27

9　自然科学研究科の構成---------- 28

10　教　授　会---------- 29

11　事　務---------- 29

12　理学部教職員一覧---------- 30

13　理学部講義室等案内図---------- 31

14　理学部周辺案内図---------- 36

１．入学にあたって

新入生の皆さん，入学おめでとうございます。新潟大学理学部は，皆さんの入学を心から歓迎いたします。皆さんには，新潟大学での学生生活を楽しく，有意義に過ごしていただきたいと思います。大学では，高等学校までの生活とは異なり，様々なことを自主的に，責任をもって決めていかなければなりません。大学での学習計画もその一つです。自分の将来を見据えて学習の目標を定め，その目標を達成できるよう自分で計画し，それを実行していくことになります。卒業するときには，すべての皆さんがこれからの人生を切り開いていくことができる能力を身につけているよう期待しています。

皆さんの入学した理学部は基礎科学を学び研究する学部です。それは人間の最も純粋な本能の一つである真理の探究への「好奇心」が源になっています。数理，物質，生命，そして地球・宇宙に至るまでの自然のなりたちを解明することが理学のだいご味です。そしてまた，理学は「好奇心」だけに閉じているものではなく現代社会の最先端技術，情報，生命・医療，新機能材料，地球環境などありとあらゆる分野の基礎となっています。理学を学び継承・発展させていくことは，基礎科学の発展に寄与するとともに社会からの要請に応えることにもなります。

本理学部は平成 29 年度より教育体制を刷新しました。皆さんの学年からは，全員が同じ理学科に所属して勉学をスタートします。主専攻プログラム（専門分野）を決定する２年生１学期終了時までの理学部共通教育の期間には，理学の各分野に対する好奇心をどんどん広げるとともに，科学の基礎力をしっかりと身につけるカリキュラムを用意しています。入学直後の「理学スタディ・スキルズ」では，大学における理学学習の技法を学ぶとともに，理学の各分野・各主専攻プログラムについて詳しく説明します。また「専門力アクティブ・ラーニング」，「総合力アクティブ・ラーニング」では，体験を通して，各分野・各主専攻プログラムの内容を学んだり，理学と社会（企業）とのつながりを学んだりします。並行して，自然系共通専門基礎科目群を履修して専門教育をうけるための準備をし，さらに新潟大学学生にふさわしい教養を身につけるための科目群も履修します。主専攻プログラムを決定したあとには，一つの専門分野を中心に学ぶ「専門力プログラム」あるいは複数の専門分野を学ぶ「総合力プログラム」を，皆さんが自主的に選択し，それぞれ体系的に専門科目を学びます。このように，新しい理学部の教育は，多様な学生がそれぞれの能力をさらに伸ばしていけるような，柔軟性の高いカリキュラム体系となっています。

「履修の手引」は，皆さんが理学部において学習を進めるにあたっての必要事項をまとめたものです。この手引きは皆さんが卒業するまでのガイドとなりますので，よく読んで，内容を理解しておいて下さい。不明な点があれば，自己流に解釈せず身近にいるクラス相談員や学務係に相談して下さい。これから始まる大学生活において，自分自身の学習プログラムを作成して有意義な学生生活を送るために，「履修の手引」を有効に活用して下さい。

理学部長　　前　野　　貢

２．新潟大学理学部規程

（趣旨）

第１条　新潟大学理学部（以下「本学部」という。）の教育課程の編成，学生の履修方法，卒業の要件等に関し必要な事項については，新潟大学学則（平成16年学則第１号。以下「学則」という。）に定めるもののほか，この規程の定めるところによる。

（本学部の教育研究の目的）

第１条の２　本学部は，数学と自然科学の基礎研究に基づき，基礎的な専門知識と深い教養を備え，課題探求能力と総合的判断力及び国際性，社会性を身につけた人材を育成することを目的とする。

（学科）

第２条　本学部に，理学科を置く。

（主専攻プログラム）

第３条　理学科に，次の主専攻プログラムを設ける。

数学プログラム
物理学プログラム
化学プログラム
生物学プログラム
地質科学プログラム
自然環境科学プログラム
フィールド科学人材育成プログラム

２　数学プログラム，物理学プログラム，化学プログラム，生物学プログラム及び地質科学プログラムは，主専攻専門科目を体系的に学修することによって課題解決能力を育成する履修体系の専門力プログラム（以下「専門力プログラム」という。）と，主専攻専門科目と関連する他主専攻専門科目を組み合わせて学修することによって課題解決能力を育成する履修体系の総合力プログラムにより教育を行う。

３　自然環境科学プログラムは，専門力プログラムにより教育を行う。

４　フィールド科学人材育成プログラムは，主専攻専門科目を体系的に学修することによってフィールドに関連する諸問題に対する実践的課題解決能力を育成する履修体系により教育を行う。

（教育課程）

第４条　本学部の教育課程は，教養教育に関する授業科目及び専門教育に関する授業科目により編成するものとする。

２　専門教育に関する授業科目は，必修科目，選択科目及び自由科目に分ける。

（履修方法）

第５条　学生は，別表第１の定めるところにより，教養教育に関する授業科目及び専門教育に関する授業科目について，124単位以上を修得しなければならない。

２　別表第１に規定する教養教育に関する授業科目の科目区分等及びその科目区分等に基づく授業科目は，新潟大学における授業科目の区分等に関する規則（平成16年規則第38号。以下「授業科目の区分等規則」という。）の定めるところによる。

３　外国人留学生等が，授業科目の区分等規則別表に規定する科目区分の，留学生基本科目に属する授業科目を履修し，その単位を修得したときは，日本語の授業科目については４単位までを英語又は初修外国語に属する一つの外国語の授業科目の単位に，日本事情の授業科目については４単位までを自然科学又は人文社会・教育科学に属する授業科目の単位に代えることができる。

４　別表第１に規定する専門教育に関する授業科目及びその単位数は，別表第２に定めるところによる。

（履修手続）

第６条　学生は，学期の始めに履修しようとする授業科目を選択し，その授業科目の担当教員の承認を得なければならない。

２　学生が各学期に履修科目として登録することができる単位数の上限は，別に定める。

（授業科目の修了の認定及び評価）

第７条　授業科目の修了の認定及び評価は，授業科目の区分等規則の定めるところによる。

２　授業科目の修了の認定は，試験により行うことを原則とし，出席状況，平常の学習状況その他を加味することができるものとする。

３　前項の規定にかかわらず，実験，実習及び実技に係る授業科目については，平常の学習状況の評価をもって試験に代えることができる。

（試験）

第８条　前条第２項に規定する試験は，学期末又は試験の対象となる授業科目が開講されるターム末（以下「学期末等」という。）に行うものとする。ただし，不定期に開設する授業科目及び特別の事情により学期末等に試験を行うことができない授業科目については，この限りでない。

２　試験における不正行為により懲戒処分を受けた学生に対しては，不正行為を行った科目は不合格（０点）とし，それ以外の当該学期の履修登録科目は，すべて履修取消とする。

（追試験）

第９条　病気その他やむを得ない理由により試験を受けることができない学生については，本人の願い出により，追試験を行うことができる。

２　前項の追試験の願い出，評価等については，別に定める。

（再試験）

第１０条　教養教育に関する授業科目及び専門教育に関する授業科目について，卒年次学生で１科目（外国人留学生等である場合は２科目）不合格のため，卒業できない学生については本人の願い出により，再試験を行うことができる。

（教員の免許状）

第１１条　本学部において，取得することができる教員の免許状の種類及び免許教科は，次の表に掲げるとおりとする。

学科	教員の免許状の種類（免許教科）
理学科	中学校教諭１種免許状（数学，理科） 高等学校教諭１種免許状（数学，理科）

（卒業）

第１２条　本学部に通算４年以上在学し，かつ，第５条第１項に規定する所定の単位を修得した学生の卒業の認定は，教授会の議を経て，学長が行う。

（編入学及び再入学）

第１３条　学則第６２条第１項及び第２項並びに第６３条の規定による編入学又は再入学を志願する者に対する選考については，別に定める。

２　前項の規定により入学を許可された者の既に修得した単位の取扱い及び在学期間の通算の認定については，教授会が行う。

（転部及び転入学）

第１４条　学則第６４条の規定による転部又は転入学を志願する者に対する選考については，別に定める。

２　前項の規定により転部又は転入学を許可された者の既に修得した単位の取扱い及び在学期間の通算の認定については，教授会が行う。

（転プログラム）

第１５条　本学部の学生で他の主専攻プログラムに転プログラムを願い出る者に対する選考については，別に定める。

（雑則）

第１６条　この規程に定めるもののほか必要な事項は，教授会が別に定める。

附　則

１　この規程は，平成 29 年４月１日から施行する。

２　数学科，物理学科，化学科，生物学科，地質科学科及び自然環境科学科は，改正後の第２条の規定にかかわらず，当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間，存続するものとする。

３　平成 28 年度以前に入学した学生の履修方法及び卒業要件については，なお，従前の例による。

別表第1（第5条関係）
専門力プログラム

分類	科目区分	細区分			数学プログラム				物理学プログラム				化学プログラム				生物学プログラム				地質科学プログラム				自然環境科学プログラム			
					必修	選択科目		計	必修	選択科目		計	必修	選択科目		計	必修	選択科目		計	必修	選択科目		計	必修	選択科目		計
教養教育に関する授業科目	英語	英語				4		6		4		6		4		6		4		6		4		6		4		6
	初修外国語	外国語ベーシック ドイツ語 フランス語 ロシア語 中国語 朝鮮語 スペイン語 イタリア語 外国語スペシャル				2				2				2				2				2				2		
	健康・スポーツ	体育講義																										
		体育実技			1				1				1				1				1				1			
	情報リテラシー	情報リテラシー																										
		情報処理概論																										
	新潟大学個性化科目	地域入門 地域研究 自由主題				8	6	15		8	6	15		8	6	15		8	6	15		8	6	15		8	6	15
	人文社会・教育科学	人文科学 教育人間科学 法学 経済学																										
	自然科学	理学 工学 農学																										
	医歯学	医学 歯学																										
	小計					21				21				21				21				21				21		
専門教育に関する授業科目	大学学習法	大学学習法			2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2
	自然系共通専門基礎	数学・統計学			4	8		2		8		2		8		2		12		2		6		2		2		2
		物理学							4																			
		化学											4															
		生物学																										
		地学																			6				2			
	自然科学	理学	理学部共通ベーシック科目	アクティブ・ラーニング		2				2				2				2				2				2		
				基礎実習科目		2	4		2	4			2	4				2	4		2	4				4	2		
			理学部共通コア科目（主専攻コア科目）		14		30			4	14			8		4	8		30		9		21			4	34		
			主専攻専門科目		14				8	32			18	28			12	8			28				2	18		
			理学部共通コア科目（他主専攻コア科目）			2				2				2				2				2				2		
			他主専攻専門科目																									
	小計					84				84				84				84				84				84		
教養教育に関する授業科目及び専門教育に関する授業科目のうちから						19				19				19				19				19				19		
合計						124				124				124				124				124				124		

総合力プログラム

分類	科目区分	細区分			数学プログラム				物理学プログラム				化学プログラム				生物学プログラム				地質科学プログラム			
					必修科目	選択科目		計	必修科目	選択科目		計	必修科目	選択科目		計	必修科目	選択科目		計	必修科目	選択科目		計
教養教育に関する授業科目	英語	英語				4		6		4		6		4		6		4		6		4		6
	初修外国語	外国語ベーシック				2				2				2				2				2		
		ドイツ語																						
		フランス語																						
		ロシア語																						
		中国語																						
		朝鮮語																						
		スペイン語																						
		イタリア語																						
		外国語スペシャル																						
	健康・スポーツ	体育講義																						
		体育実技			1				1				1				1				1			
	情報リテラシー	情報リテラシー																						
		情報処理概論																						
	新潟大学個性化科目	地域入門				8	6	15		8	6	15		8	6	15		8	6	15		8	6	15
		地域研究																						
		自由主題																						
	人文社会・教育科学	人文科学																						
		教育人間科学																						
		法学																						
		経済学																						
	自然科学	理学																						
		工学																						
		農学																						
	医歯学	医学																						
		歯学																						
	小計				21				21				21				21				21			
専門教育に関する授業科目	大学学習法	大学学習法			2			2	2			2	2			2	2			2	2			2
	自然系共通専門基礎	数学・統計学				12		2	82		4	8	2	82		4	8	2	82		12		2	82		6	2	82
		物理学																						
		化学																						
		生物学																						
		地学																			6			
	自然科学	理学	理学部共通ベーシック科目	アクティブ・ラーニング		2				2				2				2				2		
				基礎実習科目		2	4			2	4			2	4			2	4		2	4		
			理学部共通コア科目（主専攻コア科目）		14		20			4	6	8		6	10		8	12または16	14	10または6	9		15	
			主専攻専門科目		14				8	22			8	24			4				24			
			理学部共通コア科目（他主専攻コア科目）			4	8			4	8			4	8			4	8			4	8	
			他主専攻専門科目																					
	小計				84				84				84				84				84			
教養教育に関する授業科目及び専門教育に関する授業科目のうちから					19				19				19				19				19			
合計					124				124				124				124				124			

フィールド科学人材育成プログラム

分類	科目区分	細区分			必修科目	選択科目		計
教養教育に関する授業科目	英語	英語				4		6
	初修外国語	外国語ベーシック				2		
		ドイツ語						
		フランス語						
		ロシア語						
		中国語						
		朝鮮語						
		スペイン語						
		イタリア語						
		外国語スペシャル						
	健康・スポーツ	体育講義						
		体育実技			1			
	情報リテラシー	情報リテラシー						
		情報処理概論						
	新潟大学個性化科目	地域入門				8	6	15
		地域研究						
		自由主題						
	人文社会・教育科学	人文科学						
		教育人間科学						
		法学						
		経済学						
	自然科学	理学						
		工学						
		農学						
	医歯学	医学						
		歯学						
	小計				21			
専門教育に関する授業科目	大学学習法	大学学習法			2			2
	自然系共通専門基礎	数学・統計学				12	2	82
		物理学						
		化学						
		生物学						
		地学						
	自然科学	理学	理学部共通ベーシック科目	アクティブ・ラーニング		2		
				基礎実習科目		2	4	
			理学部共通コア科目			6		
			主専攻専門科目		14	40		
			他主専攻専門科目					
	小計				84			
教養教育に関する授業科目及び専門教育に関する授業科目のうちから					19			
合計					124			

注） 1.「基礎実習科目」においては，複数分野の科目の単位を取得すること。

別表第２（第５条関係）

●：主専攻必修科目　○：主専攻選択科目

（理学部理学科）　　無印：他主専攻選択科目　△：自由科目

科目区分		授業科目の名称		数学プログラム		物理学プログラム		化学プログラム		生物学プログラム		地質科学プログラム		自然環境科学プログラム	フィールド科学人材育成プログラム	備考
			単位数	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力		
専門教育に関する授業科目	大学学習法	理学スタディ・スキルズ	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	自然系共通専門基礎科目	解析学基礎1	1	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		解析学基礎2	1	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		数学基礎A1	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自然環境科学プログラムは，数学基礎A1 1単位かつ数学基礎A2 1単位の2単位，または数学基礎B1 1単位かつ数学基礎B2 1単位の2単位を選択
		数学基礎A2	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		数学基礎B1	1	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		数学基礎B2	1	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		統計学基礎1	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		統計学基礎2	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		物理学基礎AI	2	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全プログラムは、※1に従う。物理学プログラム総合力は、※2に従う
		物理学基礎AII	2	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		物理学基礎BI	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		物理学基礎BII	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		物理学基礎D	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自然環境科学プログラムは、※3に従う
		物理学基礎C1	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		物理学基礎C2	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		物理学基礎C3	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		物理学基礎C4	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		化学基礎A	2	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	自然環境科学プログラムは，4単位中2単位以上選択
		化学基礎B	2	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	
		化学基礎C	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		生物学基礎A	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自然環境科学プログラムは，4単位中2単位以上選択
		生物学基礎B	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		地学基礎A	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	自然環境科学プログラムは，6単位中2単位以上選択
		地学基礎B	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
		地学基礎C	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
	理学部共通ベーシック科目 アクティブ・ラーニング	総合力アクティブ・ラーニング	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全プログラムにおいて，2単位中1単位以上選択
		専門力アクティブ・ラーニング	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	基礎実習科目	数学分野 数学基礎演習a	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		数学分野 数学基礎演習b	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		物理学分野 物理学基礎実習a	1	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	物理学プログラム総合力と自然環境科学プログラムは，2単位中1単位以上選択
		物理学分野 物理学基礎実習b	1	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		化学分野 化学基礎実習a	1	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	化学プログラム総合力と自然環境科学プログラムは，2単位中1単位以上選択
		化学分野 化学基礎実習b	1	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	
		生物学分野 生物学基礎実習a	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	生物学プログラムと自然環境科学プログラムは，2単位中1単位以上選択
		生物学分野 生物学基礎実習b	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		地学分野 地学基礎実習a	1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	自然環境科学プログラムは，2単位中1単位以上選択
		地学分野 地学基礎実習b	1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
		基礎英語コミュニケーション	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実践英語コミュニケーション	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		海外研修	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		海外英語研修	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		安全教育	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		科学・技術と社会	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		科学史	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		新素材の物性	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		グリーンケミストリー概説	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		インターンシップ特別実習a	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		インターンシップ特別実習b	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	理学部共通コア科目	微分積分学IA	1	●	●											
		線形代数IA	1	●	●											
		数学演習A	1	●	●											
		集合と写像	1	○	○											
		微分積分学IB	1	●	●											
		線形代数IB	1	●	●											
		数学演習B	1	●	●											
		オペレーションズ・リサーチ	2	○	○											
		微分積分学IIA	2	●	●											

●：主専攻必修科目　○：主専攻選択科目

（理学部理学科）　　無印：他主専攻選択科目　△：自由科目

科目区分		授業科目の名称	単位数	数学プログラム 専門力	数学プログラム 総合力	物理学プログラム 専門力	物理学プログラム 総合力	化学プログラム 専門力	化学プログラム 総合力	生物学プログラム 専門力	生物学プログラム 総合力	地質科学プログラム 専門力	地質科学プログラム 総合力	自然環境科学プログラム 専門力	フィールド科学人材育成プログラム	備考
		線形代数IIA	2	●	●											
		計算機演習A	1	○	○											
		微分積分学IIB	2	●	●											
		線形代数IIB	2	●	●											
		計算機演習B	1	○	○											
		解析力学	2			○	○									物理学プログラムは，6単位中4単位以上選択
		基礎物理数学	2			○	○									
		基礎ベクトル解析	2			○	○									
		分析化学I	2					○	○							化学プログラム専門力は10単位中8単位以上選択，総合力は10単位中6単位以上選択
		無機化学I	2					○	○							
		有機化学I	2					○	○							
		化学熱力学	2					○	○							
		生体分子化学I	2					○	○							
		基礎細胞遺伝学	2							●	●					
		基礎細胞生物学	2							●	●					
		基礎植物学	2							●	●					
		生命科学のための基礎化学	2							○	○					
		基礎生物化学	2							●	●					
		地質学入門a	1									●	●			
		地質学入門b	1									●	●			
		フィールド体験実習	1									○	○			
		構造地質学入門	1									●	●			
		地層・古生物学入門	2									●	●		○	
		鉱物・岩石学入門	2									●	●		○	
		環境地質学入門	1									●	●		○	
		地学英語	1									●	●			
		物質反応化学	2											○		自然環境科学プログラムは，14単位中4単位以上選択し，また，※7に従う
		物質科学C	2											○	○	
		環境気象学	2											○	○	
		基礎量子力学	2											○		
		機能形態学A	2							○	○			○		
		多様性生物学A	2							○	○			○	○	
		多様性生物学B	2											○	○	
主専攻専門科目	数学プログラム科目	解析学序論A	1	●	●											
		代数・幾何学序論A	1	●	●											
		集合と位相入門A	1	●	●											
		微分方程式論A	1	○	○											
		代数入門A	2	○	○											
		プログラミング概論A	1	○	○											
		解析学序論B	1	●	●											
		代数・幾何学序論B	1	●	●											
		集合と位相入門B	1	●	●											
		微分方程式論B	1	○	○											
		代数入門B	2	○	○											
		プログラミング概論B	1	○	○											
		実解析学A	2	○	○											
		位相空間論A	1	○	○											
		複素解析学IA	1	○	○											
		代数系IA	1	○	○											
		幾何学IA	2	○	○											
		最適化数学A	1	○	○											
		数理統計学IA	1	○	○											
		数値解析A	1	○	○											
		プログラミング演習A	1	○	○											
		実解析学B	2	○	○											
		位相空間論B	1	○	○											
		複素解析学IB	1	○	○											
		代数系IB	1	○	○											

●：主専攻必修科目　○：主専攻選択科目

（理学部理学科）　　無印：他主専攻選択科目　△：自由科目

科目区分	授業科目の名称	単位数	数学プログラム 専門力	数学プログラム 総合力	物理学プログラム 専門力	物理学プログラム 総合力	化学プログラム 専門力	化学プログラム 総合力	生物学プログラム 専門力	生物学プログラム 総合力	地質科学プログラム 専門力	地質科学プログラム 総合力	自然環境科学プログラム 専門力	フィールド科学人材育成プログラム	備考
	幾何学IB	2	○	○											
	最適化数学B	1	○	○											
	数理統計学IB	1	○	○											
	数値解析B	1	○	○											
	プログラミング演習B	1	○	○											
	複素解析学IIA	1	○	○											
	関数解析学A	1	○	○											
	代数系IIA	1	○	○											
	幾何学IIA	1	○	○											
	離散数学A	1	○	○											
	トポロジーA	1	○	○											
	凸解析学A	1	○	○											
	数理統計学IIA	1	○	○											
	確率論A	1	○	○											
	計算数理A	1	○	○											
	複素解析学IIB	1	○	○											
	関数解析学B	1	○	○											
	代数系IIB	1	○	○											
	幾何学IIB	1	○	○											
	離散数学B	1	○	○											
	トポロジーB	1	○	○											
	凸解析学B	1	○	○											
	数理統計学IIB	1	○	○											
	確率論B	1	○	○											
	計算数理B	1	○	○											
	オペレーションズ・リサーチ実習	1	○	○											
	保険数学	2	○	○											
	データ解析法	2	○	○											
	数理解析特別講義	2	○	○											
	構造数理特別講義	2	○	○											
	応用数理特別講義	2	○	○											
	数学講究	8	●	●											
物理学プログラム科目	課題研究A	2			●	●									
	課題研究B	2			●	●									
	課題研究C	2			●	●									
	課題研究D	2			●	●									
	基礎物理学演習A	1			○	○									物理学プログラム専門力は20単位中14単位以上選択，総合力は20単位中10単位以上選択
	基礎物理学演習B	1			○	○									
	電磁気学IA	1			○	○									
	電磁気学IB	1			○	○									
	電磁気学IIA	1			○	○									
	電磁気学IIB	1			○	○									
	物理学演習A	1			○	○									
	物理学演習B	1			○	○									
	物理学演習C	1			○	○									
	物理学演習D	1			○	○									
	量子力学序論A	1			○	○									
	量子力学序論B	1			○	○									
	振動論と微分方程式	2			○	○									
	複素解析	2			○	○									
	波動とフーリエ解析	2			○	○									
	熱力学A	1			○	○									
	熱力学B	1			○	○									
	量子力学IA	2			○	○									
	量子力学IB	2			○	○									
	量子力学IIA	2			○	○									
	量子力学IIB	2			○	○									物理学プログラム専門力は16単位中12単位以上選択，総合力は16単位中8単位以上選択
	統計力学IA	2			○	○									

●：主専攻必修科目　○：主専攻選択科目

（理学部理学科）　　無印：他主専攻選択科目　△：自由科目

科目区分	授業科目の名称	単位数	数学プログラム 専門力	数学プログラム 総合力	物理学プログラム 専門力	物理学プログラム 総合力	化学プログラム 専門力	化学プログラム 総合力	生物学プログラム 専門力	生物学プログラム 総合力	地質科学プログラム 専門力	地質科学プログラム 総合力	自然環境科学プログラム 専門力	フィールド科学人材育成プログラム	備考
	統計力学IB	2			○	○									物理学プログラム専門力は8単位中6単位以上選択，総合力は8単位中4単位以上選択
	統計力学IIA	2			○	○									
	統計力学IIB	2			○	○									
	物理学実験A	2			○	○									
	物理学実験B	2			○	○									
	物理学実験C	2			○	○									
	物理学実験D	2			○	○									
	計算物理学A	2			○	○									
	計算物理学B	2			○	○									
	電気力学A	1			○	○									
	電気力学B	1			○	○									
	エレクトロニクスA	1			○	○									
	エレクトロニクスB	1			○	○									
	特殊相対論A	1			○	○									
	特殊相対論B	1			○	○									
	現代物理学セミナーA	2			○	○									
	現代物理学セミナーB	2			○	○									
	量子力学IIIA	1			○	○									
	量子力学IIIB	1			○	○									
	統計力学IIIA	1			○	○									
	統計力学IIIB	1			○	○									
	原子核物理学	2			○	○									
	物性物理学	2			○	○									
	一般相対論A	1			○	○									
	一般相対論B	1			○	○									
	素粒子物理学	2			○	○									
	宇宙物理学	2			○	○									
	物理学特論I	1			○	○									
	物理学特論II	1			○	○									
	物理学特論III	1			○	○									
	物理学特論IV	1			○	○									
	物理学特論V	1			○	○									
	物理学特論VI	1			○	○									
化学プログラム科目	無機化学Ⅱ	2					○	○							化学プログラム専門力は8単位中6単位以上選択，総合力は8単位中4単位以上選択
	有機化学Ⅱ	2					○	○							
	化学統計力学Ⅰ	2					○	○							
	量子化学Ⅰ	2					○	○							
	分析化学実験	2					●	○							化学プログラム総合力は10単位中6単位以上選択。
	無機化学実験	2					●	○							
	有機化学実験	2					●	○							
	物理化学実験	2					●	○							
	生化学実験	2					●	○							
	分析化学演習	4					○	○							化学プログラムは28単位中4単位選択　（複数不可）
	無機化学演習	4					○	○							
	有機化学演習	4					○	○							
	物理化学演習	4					○	○							
	量子化学演習	4					○	○							
	生化学演習	4					○	○							
	溶液化学演習	4					○	○							
	課題研究 a	4					●	●							
	課題研究 b	4					●	●							
	分析化学Ⅱ	2					○	○							
	錯体化学	2					○	○							
	放射化学	2					○	○							
	有機化学Ⅲ	2					○	○							
	有機化学Ⅳ	2					○	○							
	量子化学Ⅱ	2					○	○							
	化学反応論	2					○	○							

●：主専攻必修科目　○：主専攻選択科目

（理学部理学科）　　無印：他主専攻選択科目　△：自由科目

科目区分	授業科目の名称		数学プログラム		物理学プログラム		化学プログラム		生物学プログラム		地質科学プログラム		自然環境科学プログラム	フィールド科学人材育成プログラム	備考
		単位数	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力		
	化学統計力学Ⅱ	2					○	○							化学プログラム専門力は31単位中18単位以上選択，総合力は31単位中10単位以上選択
	生体分子化学Ⅱ	2					○	○							
	生体分子化学Ⅲ	2					○	○							
	基礎機器分析	2					○	○							
	有機機器分析	2					○	○							
	化学英語	2					○	○							
	化学コロキウム	1					○	○							
	化学特論Ⅰ	1					○	○							
	化学特論Ⅱ	1					○	○							
	化学特論Ⅲ	1					○	○							
	化学特論Ⅳ	1					○	○							
生物学プログラム科目	植物生理学I	2							○	○					
	動物生理学I	2							○	○					
	系統動物学	2							○	○					
	生体情報学	2							○	○					
	発生生物学I	2							○	○					
	発生生物学II	2							○	○					
	植物生理学II	2							○	○					
	生物英語I	2							●	●					
	分子生物学	2							○	○					
	細胞生物学I	2							○	○					
	生物化学I（理）	2							○	○					
	細胞生物学II	2							○	○					
	生物化学II（理）	2							○	○					
	動物生理学II	2							○	○					
	植物生理学III	2							○	○					
	生物英語II	2							○	○					
	動物生理学III	2							○	○					
	植物生理学実習	2							○	○					生物学プログラムは，※4 に従う
	生体分子機能学実習	2							○	○					
	動物形態発生学実習	2							○	○					
	細胞・遺伝学実習	2							○	○					
	動物分子生理学実習	2							○	○					
	臨海実習I	2							○	○					
	臨海実習III	1							○	○					生物学プログラムは，※5 に従う
	臨海実習IV	1							○	○					
	生物学総合演習	2							●	●					
	生物学特論I	1							○	○					
	生物学特論II	1							○	○					
	生物学特論 III	1							○	○					
	生物学特論 IV	1							○	○					
	生物学特論 V	1							○	○					
	生物学特論 VI	1							○	○					
	生物化学演習	4							○	○					
	細胞生物学演習	4							○	○					
	発生生物学演習	4							○	○					
	植物生理学演習	4							○	○					
	内分泌学演習	4							○	○					
	分子生物学演習	4							○	○					
	課題研究I（生物学）	8							●	○					生物学プログラム総合力は，※6 に従う
	課題研究II（生物学）	4								○					
地質科学プログラム科目	地質調査法I	2									●	●			
	地質調査法II	1									●	●			
	地質調査法実習I	2									●	●			
	地質調査法実習II	1									●	●			
	地質調査法実習III	1									●	●			
	岩石学A	1									●	●			
	岩石学実験I	1									●	●			
	テクトニクス	2									●	●			
	鉱物学A	1									●	●			

●：主専攻必修科目　○：主専攻選択科目

（理学部理学科）　　無印：他主専攻選択科目　△：自由科目

科目区分	授業科目の名称		数学プログラム		物理学プログラム		化学プログラム		生物学プログラム		地質科学プログラム		自然環境科学プログラム	フィールド科学人材育成プログラム	備考
		単位数	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力		
	地層学A	1									●	●			
	古生物学A	1									●	●			
	野外実習A	4									●	○			
	課題研究(地質科学)	8									●	●			
	セミナー	2									●	●			
	野外実習B	2									○	○			
	論文購読演習	1									○	○			
	鉱物学B	1									○	○			
	鉱物学C	1									○	○			
	鉱物結晶学実験	1									○	○			
	岩石学B	1									○	○			
	岩石学C	1									○	○			
	岩石学実験II	1									○	○			
	固体地球化学A	1									○	○			
	固体地球化学B	1									○	○			
	地球化学分析法	1									○	○			
	構造地質学	2									○	○			
	地質構造解析法	1									○	○			
	地球物理学	2									○	○			
	地層学B	1									○	○			
	古生物学B	1									○	○			
	古生物学実験	1									○	○			
	海洋生物学実験	1									○	○			
	地史学A	1									○	○			
	地史学B	1									○	○			
	海洋地質学A	1									○	○			
	海洋地質学B	1									○	○			
	東アジアの地質形成史	2									○	○			
	第四紀環境学	2									○	○			
	環境地質学	2									○	○			
	水文地質学	2									○	○			
	環境地質学実習	1									○	○			
	石油地質学	1									○	○			
	土木地質学	1									○	○			
	応用地質学実習	1									○	○			
	水質化学分析法	1									○	○			
	地球科学特別講義I	1									○	○			
	地球科学特別講義II	1									○	○			
	地球科学特別講義III	1									○	○			
	資源・環境地質学	2									○	○			
自然環境科学プログラム科目	自然環境科学総論	2											●		
	地形学	2											○		自然環境科学プログラムは，※7に従う。
	地球流体力学	2											○		
	環境分析化学	2											○		
	物質科学B	2											○		
	機能形態学B	2											○		
	多様性生物学C	2											○		
	生態学	2											○		
	地質災害論	2											○		
	寒冷地形学	2											○		
	気候システム論	2											○		
	高層大気科学	2											○		
	物質科学A	2											○		
	地球環境化学	2											○		
	エネルギー物質科学	2											○		
	環境汚染論	2											○		
	保全遺伝学	2											○		
	進化生物学	2							○	○			○		
	適応生物学	2							○	○			○		
	古環境学	2											○		

●：主専攻必修科目　○：主専攻選択科目

（理学部理学科）　　無印：他主専攻選択科目　△：自由科目

科目区分	授業科目の名称	単位数	数学プログラム 専門力	数学プログラム 総合力	物理学プログラム 専門力	物理学プログラム 総合力	化学プログラム 専門力	化学プログラム 総合力	生物学プログラム 専門力	生物学プログラム 総合力	地質科学プログラム 専門力	地質科学プログラム 総合力	自然環境科学プログラム 専門力	フィールド科学人材育成プログラム	備考
	環境経済システム論I	2											○		自然環境科学プログラムは，4単位中2単位以上選択
	環境政策論	2											○		
	自然環境科学実験A1	2											○		自然環境科学プログラムは，12単位中8単位以上選択
	自然環境科学実験A2	2											○		
	自然環境科学実験B1	2											○		
	自然環境科学実験B2	2											○		
	自然環境科学実験C1	2											○		
	自然環境科学実験C2	2											○		
	自然環境科学特論A	1											○		
	自然環境科学特論B	1											○		
	自然環境科学特論C	1											○		
	自然環境科学特論D	1											○		
	数理演習	2											○		
	環境生物学演習	2											○		
	地質フィールド実習	1											○		
	環境生物学野外実習A	1							○	○			○		
	環境生物学野外実習B	1											○		
	環境生物学野外実習C	1											○		
	課題研究(自然環境)A	8											○		自然環境科学プログラムは，24単位中8単位選択　(複数不可)
	課題研究(自然環境)B	8											○		
	課題研究(自然環境)C	8											○		
フィールド科学人材育成プログラム科目	技術者倫理・自然環境関連法規	2												●	
	フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習	2												●	
	フィールド安全論	2												●	
	卒業論文	8												●	
	野生植物生態学	2												○	フィールド科学人材育成プログラムは，18単位中10単位以上選択
	樹木学	2												○	
	野生動物生態学	2												○	
	流域環境GIS	2												○	
	生態学	2												○	
	環境砂防学	2												○	
	地形学	2												○	
	系統分類学	2												○	
	環境分析化学	2												○	
	森林環境論	2												○	フィールド科学人材育成プログラムは，60単位中22単位以上選択
	森林再生学	2												○	
	森林保全学	2												○	
	リモートセンシング	2												○	
	測量学	2												○	
	流域水文学	2												○	
	水環境工学	2												○	
	土環境工学	2												○	
	構造デザイン工学	2												○	
	水圏・水環境学	2												○	
	環境統計学	2												○	
	森林遺伝育種学	2												○	
	環境経済システム論I	2												○	
	環境政策論	2												○	
	環境物理学	2												○	
	海洋化学	2												○	
	水圏生態学	2												○	
	寒冷地形学	2												○	
	地球環境化学	2												○	
	古環境学	2												○	
	保全遺伝学	2												○	
	地質災害論	2												○	
	温暖化メカニズム・影響学	2												○	
	斜面災害論	2												○	

●：主専攻必修科目　○：主専攻選択科目

（理学部理学科）　　無印：他主専攻選択科目　△：自由科目

科目区分	授業科目の名称		数学プログラム		物理学プログラム		化学プログラム		生物学プログラム		地質科学プログラム		自然環境科学プログラム	フィールド科学人材育成プログラム	備考
		単位数	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力	総合力	専門力		
	雪氷防災学	2												○	
	環境地質学	2												○	
	水文地質学	2												○	
	河川工学	2												○	
	里地里山再生学	2												○	
	希少生物保全学	2												○	
	野生動植物生態学実習	4												○	
	測量学実習	2												○	
	GIS・リモートセンシング演習	2												○	
	防災系演習及び実習	3												○	
	生態系管理演習及び実習	4												○	
	海洋フィールド生物学実習	2												○	
	地形解析実習	2												○	フィールド科学人材育成プログラムは，29単位中8単位以上選択
	気象解析実習	2												○	
	地形フィールド実習	1												○	
	地質フィールド実習	1												○	
	フィールド科学インターンシップ	2												○	
	自然再生学実習	2												○	
	災害・復興科学演習及び実習	2												○	
	グローバル防災・復興学	4												○	
その他	臨海実習II	1	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	※8

自然系共通基礎科目

※1　全プログラムは，物理学基礎AI 2単位と物理学基礎BI 2単位の両方の単位を取得しても2単位とする。
また，物理学基礎AII 2単位と物理学基礎BII 2単位の両方の単位を取得しても2単位とする。

※2　物理学プログラム総合力は，物理学基礎AⅠ2単位と物理学基礎BⅠ2単位から2単位以上選択。
また，物理学基礎AⅡ2単位と物理学基礎BⅡ2単位から2単位以上選択。

※3　自然環境科学プログラムは，物理学基礎AI 2単位，物理学基礎AII 2単位，物理学基礎BI 2単位，物理学基礎BII 2単位，物理学基礎D 2単位から2単位以上選択。

主専攻専門科目

※4　生物学プログラムは，植物生理学実習 2単位，生体分子機能学実習 2単位，動物形態発生学実習 2単位，細胞・遺伝学実習 2 単位，動物分子生理学実習 2単位，臨海実習I 2単位及び単位互換協定に基づき修得した他大学開設の臨海実習関係科目（2単位以下）から8単位以上選択。

※5　他大学の公開（臨海）実習の取得単位は2単位を上限として算入できる。取得した単位は，臨海実習III，IV（それぞれ1単位）として単位認定する。

※6　生物学プログラム総合力は，課題研究I 8単位と課題研究II 4単位から8単位または4単位選択。

※7　自然環境科学プログラムは，物質反応化学 2単位，物質科学B 2単位，物質科学C 2単位，環境分析化学 2単位から4単位以上，環境気象学 2単位，基礎量子力学 2単位，地球流体力学 2単位，地形学 2単位から4単位以上，機能形態学A 2単位，機能形態学B 2単位，多様性生物学A 2単位，多様性生物学B 2単位，多様性生物学C 2単位，生態学 2単位から6単位以上選択。

その他

※8　臨海実習IIの単位は卒業要件に含まれない。

３．新潟大学における授業科目の区分等に関する規則

（趣旨）

第１条　この規則は，新潟大学学則（平成 16 年学則第１号。以下「学則」という。）第 48 条の規定に基づき，新潟大学（以下「本学」という。）の学士課程教育における授業科目の区分，履修方法等に関し必要な事項を定めるものとする。

（授業科目の区分）

第２条　本学の授業科目は，別表のとおり区分する。

２　各年度において開設する授業科目は，教育・学生支援機構（以下「機構」という。）が公示する授業科目開設一覧の定めるところによる。

３　授業科目には，学生の体系的な履修に資するため，学問分野及び水準を示すコードを付すものとする。

４　前項のコードは，機構において定めるものとする。

（授業期間）

第３条　学則第 37 条第２項に規定する各学期を前半及び後半に分けた授業期間をタームという。

２　前項に規定するタームは，第１学期の前半を第１ターム，後半を第２ターム，第２学期の前半を第３ターム，後半を第４タームとする。

（授業科目の開講方式等）

第４条　授業科目は，原則としてタームにより開講する。

（授業科目の履修）

第５条　学生は，所属する学部が定める教育課程に基づき，機構が公示する授業科目を履修するものとする。

（授業科目の聴講の受付及び承認）

第６条　授業科目の聴講の受付及び承認は，その授業科目の担当教員が行う。

２　前項の聴講の受付及び承認は，各学期の授業開始後３週間以内に行うものとする。

（授業科目の修了の認定）

第７条　授業科目の修了の認定は，その授業科目の担当教員が行う。

２　授業科目の試験等において，不正行為を行った学生に対しては，その者が所属する学部の教授会の議を経て，学部長が必要な措置を講じるものとする。

（授業科目の評価）

第８条　授業科目の評価は，100 点満点をもって評価し，60 点以上の成績を得た学生を合格，59 点以下の成績を得た学生を不合格とする。

２　前項の成績の評語は，90 点以上の成績を「秀」，89 点から 80 点までの成績を「優」，79 点から 70 点までの成績を「良」，69 点から 60 点までの成績を「可」及び 59 点以下の成績を「不可」とする。

３　前項の規定にかかわらず，授業科目の成績において点数をもって評価できない場合は，「認定」又は「合格」の評語をもって評価することができる。

（授業科目の追試験）

第９条　病気その他やむを得ない理由により試験を受けることができない学生については，別に定めるところにより，追試験を行うことができる。

（授業科目の再試験）

第１０条　授業科目の評価が不合格となった学生で，卒業又は進級できないものがある場合は，別に定めるところにより，再試験を行うことができる。

（雑則）

第１１条　この規則に定めるもののほか，授業科目の区分，履修方法等に関し必要な事項は，機構又は各学部が定める。

附　則

この規則は，平成 29 年４月１日から施行する。

別表(第２条関係)

授　業　科　目　区　分　表

科目区分	細区分
英語	英語 実践英語
初修外国語	外国語ベーシック ドイツ語 フランス語 ロシア語 中国語 朝鮮語 スペイン語 イタリア語 外国語スペシャル その他
健康・スポーツ	体育実技 体育講義
情報リテラシー	情報リテラシー 情報処理概論
新潟大学個性化科目	地域入門 地域研究 自由主題
留学生基本科目	日本語 日本事情
大学学習法	大学学習法
自然系共通専門基礎	数学・統計学 物理学 化学 生物学 地学
自然科学	理学 工学 農学
人文社会・教育科学	人文科学 教育人間科学 法学 経済学
医歯学	医学 歯学

４．履修の心得

理学部理学科では，学生が確かな学習成果を得られるように 7 つの主専攻プログラムを設け，「学位」の質を保証します。また，主専攻専門科目を体系的に学修することによって課題解決能力を育成する履修体系の専門力プログラムと，主専攻専門科目と関連する他主専攻専門科目を組み合わせて学修することによって課題解決能力を育成する履修体系の総合力プログラムによって教育を行います。各主専攻プログラムと履修体系の名称は次のとおりです。

主専攻プログラムの名称	履修体系の名称	
	専門力プログラム	総合力プログラム
数学プログラム	数学プログラム専門力	数学プログラム総合力
物理学プログラム	物理学プログラム専門力	物理学プログラム総合力
化学プログラム	化学プログラム専門力	化学プログラム総合力
生物学プログラム	生物学プログラム専門力	生物学プログラム総合力
地質科学プログラム	地質科学プログラム専門力	地質科学プログラム総合力
自然環境科学プログラム	自然環境科学プログラム専門力	―
フィールド科学人材育成プログラム	フィールド科学人材育成プログラムでは，専門力プログラムや総合力プログラムと異なる，主専攻専門科目を体系的に学修することによってフィールドに関連する諸問題に対する実践的課題解決能力を育成する履修体系により教育を行います。	

理学部規程は，入学年度の規程が卒業するまで適用されますので，自分の適用規程を確認するときは入学年度の「履修の手引」を参照してください。

I　教養教育に関する授業科目

本学部の教育課程は，「教養教育に関する授業科目」及び「専門教育に関する授業科目」により編成されています。「教養教育に関する授業科目」はその内容等に応じ，英語，初修外国語，健康・スポーツ，情報リテラシー，新潟大学個性化科目，人文社会・教育科学，自然科学及び医歯学に区分されており，幅広い教養を身に付けるための授業科目です。

なお，他学部の科目を修得した場合は，理学部では教養教育に関する科目とみなされます。

履修にあたっては，ガイダンスに従ってください。

II　専門教育に関する授業科目

「専門教育に関する授業科目」には，大学学習法，自然系共通専門基礎，自然科学（理学）に区分された科目があります。それぞれの区分について，必修科目及び選択科目があり，各主専攻プログラムが指定した単位を修得しなければなりません。

「専門教育に関する授業科目」の授業科目及び単位数は，理学部規程別表第 2 及び授業科目開設一覧の各年度入学者向け開講科目表を参照してください。

- **○　大学学習法**
  大学教育への導入科目です。
- **○　自然系共通専門基礎**
  自然科学系学部の学生が専門を学ぶ上で基礎となる授業科目です。
- **○　共通ベーシック科目**
  本学部生としての学習姿勢を身に付け，かつ科学の持つ多面性を学ぶための科目です。
- **○　共通コア科目**
  各主専攻プログラムの導入科目です。

III　理学部規程別表第１（第５条関係）及び別表第２の履修方法

「教養教育に関する授業科目」または「専門教育に関する授業科目」から 124 単位以上を修得してください。

【教養教育に関する授業科目】　21 単位以上を修得してください。

「英語」,「初修外国語」,「健康・スポーツ」,「情報リテラシー」,「新潟大学個性化科目」,「人文社会・教育科学」,「自然科学」及び「医歯学」区分の科目は「新潟大学授業科目開設一覧」の科目の中から，別表第 1 の区分毎に規定の単位数を修得してください。

ただし，「自然科学」のうち，細区分「理学」に属する科目は，別表第 2 に記載の科目を除きます。

また，必修の体育実技は，「健康スポーツ科学実習 I」の履修を原則とします。

【専門教育に関する授業科目】　84 単位以上を修得してください。

理学部規程別表第 2 から以下に留意して修得してください。

１．大学学習法（理学スタディ・スキルズ）　2 単位必修

２．自然系共通専門基礎　12 単位以上を修得してください。

・原則として 1 分野 6 単位以下とし，複数分野の単位を修得してください。
・別表第 1 及び別表第 2 で各主専攻プログラムが細区分毎に規定する単位数を修得してください。
・主聴講学部が指定されている科目がありますので，履修に際しては注意してください。

３．自然科学（理学）

・別表第 1 で各主専攻プログラムが規定する科目・単位数を別表第 2 で参照の上，修得してください。
・アクティブ・ラーニング科目は 2 単位を修得してください。なお，学外学修科目もアクティブ・ラーニング科目として認められます。ただし，開講番号が異なる複数の専門力アクティブ・ラーニング科目を履修しても，修得できる単位数は 2 単位です。同様に，複数の総合力アクティブ・ラーニング科目を履修しても，修得できる単位数は 2 単位です。
・基礎実習・演習科目は 2 単位以上を修得してください。
・共通ベーシック科目は 8 単位以上を修得してください。
・共通コア科目は 6 単位以上を修得してください。

【注意】

以下の科目の単位を，卒業要件単位（124 単位）に含めることはできません。

１．教職に関する科目。ただし，数学プログラムでは「数学科教育法 I」,「数学科教育法Ⅱ」,「数学科教育法Ⅲ」及び「数学科教育法Ⅳ」の単位を，卒業要件単位（専門教育に関する授業科目）に含めることができます。
２．学芸員資格取得のための科目
３．社会教育主事資格取得のための科目
４．副専攻に係る Q コード科目
５．経済学部夜間主コース学生向け科目
６．臨海実習Ⅱ

Ⅳ　アドバイザー制度

理学部では，次のアドバイザー制度を導入し，きめ細かい履修指導を行っています。

○　クラス相談員

入学してから主専攻プログラムに配属されるまでの間，授業の履修方法などの指導を行います。

○　プログラム相談員

入学してから主専攻プログラムに配属されるまでの間，プログラム毎の授業科目履修に関する留意事項などについて指導を行います。

○　プログラム支援員（フロンティア・推薦）

フロンティア・スタディ・プロジェクト採択者及び推薦入試による入学者に対して専門教育を受けるための支援を行います。

○　主専攻相談員

主専攻プログラムに配属された後，授業の履修方法などの指導を行います。

V　履修申請

原則として「学務情報システム」（Web ブラウザ）から行います。

ただし，集中講義等で「聴講票」により履修申請を行う科目がありますので，その都度通知します。

VI　履修確認

原則として「学務情報システム」（Web ブラウザ）から行います。学期毎に履修確認期間があります。後日思わぬ不利益を被ることのないように，必ず確認してください。

確認期間については，学務情報システム若しくは掲示板で確認してください。

VII　履修科目数の上限設定（キャップ制）

履修するそれぞれの科目について十分な予習と復習の時間が必要なため，第１学期（第１ターム，第２ターム），第２学期（第３ターム，第４ターム）ごとに履修できる授業・演習・実習科目の単位数には上限が設定されています。理学部では，各学期の確定履修科目の単位数は原則として 28 単位を超えることはできません。キャップ制を適用する科目は，集中講義科目以外の卒業要件に含まれる科目です。３年次編入生は，２年間で卒業要件単位を修得できるように，キャップ制を適用しません。成績優秀な学生及び特別な理由がある学生は，申請により，28 単位を越えて履修することが認められることがあります。

VIII　主専攻プログラム選択

２年次第１学期終了時までの成績で主専攻プログラム選択要件を満たした学生は，２年次第３タームから７主専攻プログラムのうちいずれか一つの主専攻プログラムに配属されます。２年次１学期終了までに主専攻プログラム選択要件を満たせなかった学生が２年次２学期終了時にプログラム選択要件を満たした場合，その学生は配属学生数が受入れ上限に達していない主専攻プログラムのうちいずれか一つの主専攻プログラムに配属されます。

IX　進級

通算して１年以上在学すれば２年次に進級できます。３年次に進級するためには，２年次を通算して１年以上在学し，プログラム選択要件を満たし，所属する主専攻プログラムが定めた進級要件を満たさなければなりません。４年次に進級するためには，３年次を通算して１年以上在学し，所属する主専攻プログラムが定めた進級要件を満たさなければなりません。

X　試験時における注意事項

受験に当たっては，不正行為のないよう厳正な態度で臨んでください。

試験における不正行為により懲戒処分を受けた学生に対しては，不正行為を行った科目は不合格（0点）とし，それ以外の当該学期の履修登録科目は，すべて履修取消とします。

XI　追試験について

理学部規程第９条に定める追試験を願い出る場合は，受験できなかった授業科目の試験実施の日から４日以内（インフルエンザの場合は７日以内）に，次に掲げる「事実を証明できる書類」と「追試験願」を，理学部学務係に提出してください。申請用の「追試験願」は学務係にあります。追試験を受けるには，学務係にて追試験資格の有無の確認を受け，追試験科目担当教員の承認を得なければなりません。上記日数内に申し出ることができなかった場合は，理学部学務係に相談することができます。

（1）　病気の場合　医師の診断書
（2）　事故の場合　事実を証明できる書類
（3）　その他の事実を証明できる書類（理学部学務係及び追試験科目担当教員が妥当と認めた事由に限る）

XII　成績と GPA

履修登録した授業科目の成績は，その科目毎に下記の評価基準に基づいた点数で評価します。

また，併せて履修登録した全授業科目について，１単位当たりの成績の平均値（GPA）を算出します。
GPA は学期毎に算出し，入学後に履修登録した全ての授業科目について，累積 GPA を算出します。
累積 GPA と全履修単位数は，学生の勉学に関する“質の高さ”と“意欲の旺盛さ”を端的に表しているとみることができます。
GPA は大学が責任をもって学生に教育を行い，社会に送り出すために，最低限の質の保証されたもので，授業の履修については「厳格な成績評価及び修了認定」をするために，学生の皆さんには自己責任や自己管理についての注意が求められます。
主専攻プログラム配属を決定する際，一つの主専攻プログラムに対して配属希望学生が受入れ人数上限を超えた場合，GPA が上位の学生からその主専攻プログラムに配属されます。

【注意】
取消手続きを行わずに放棄した授業科目，試験等を受けずに成績評価を受けられなかった授業科目があると，その成績表示は「－－－」となり，累積 GPA が下がることになります。

○成績評価基準

100～90 点（秀）	授業科目の目標を超えている。
89～80 点（優）	授業科目の目標を十分達している。
79～70 点（良）	授業科目の目標から考えると一定の水準に達している
69～60 点（可）	授業科目の目標から考えると最低限を満たしている。
59 点以下（不可）	授業科目の目標に達していない。

○GPA 計算
100 点満点で評価された各授業科目のグレード・ポイント（GP）は，次の計算式で算出されます。

$$GP=\frac{評価-50}{10}$$

ただし，59 点以下の場合は 0 となります。

GPA は，次の計算式で算出されます。

$$GPA=\frac{\{履修登録した各授業科目の単位数\times GP\}の総和}{履修登録した各授業科目の単位数の総和}$$

累積 GPA は，次の計算式で算出されます。

$$累積GPA=\frac{\{入学時以降に評価を得た各授業科目の単位数\times GP\}の総和}{入学時以降に履修登録した各授業科目の単位数の総和}$$

＜例＞85 点の場合，GP=(85-50)/10=3.5 となります。

XIII　再履修について
単位修得済みの科目について，同一科目を再度履修することができます。
ただし，卒業要件単位には１科目分の単位しか認められません。
※再履修できない科目（実験・実習科目他）もありますので，履修申請の際には注意してください。

XIV　席次
２年次第１学期までは理学科全体で，主専攻プログラム配属後は所属する主専攻プログラムで，学年毎に席次は修得単位数及び累積 GPA 等により総合的に決定します。

XV　保護者への成績通知
本学部では，学生の学修成績を保護者に通知しています。
送付に際し，特殊事情や送付先の変更を希望する等の場合は，クラス相談員または主専攻相談員に申し出てください。

XVI　身上異動

改氏名，保護者の変更，保護者の住所変更等の身上異動があった場合は，速やかに理学部長に届け出なければなりません。届出用紙は，理学部学務係にあります。

XVII　学生連絡先

緊急に連絡を要する場合，大学から連絡先（住所）へ電話等をすることがあります。
入学時に連絡先届を提出するとともに「学務情報システム」にも現住所及び電話番号を必ず登録してください。連絡先に変更があった場合は，理学部学務係に届けるとともに登録内容の更新を行ってください。
※届出がない場合には，不利益を被ることがあります。

XVIII　その他

1　転部・転プログラム

転部・転プログラムを希望する場合は，主専攻相談員または所属プログラム学務委員に申し出てください。各申請用紙は，理学部学務係にあります。
（理学部への転部及び転プログラム志願書類の受付期間は 12 月 1 日から 12 月 10 日（平日のみ）です。）
なお，主専攻プログラム内での専門力プログラムから総合力プログラム，または総合力プログラムから専門力プログラムへの変更を希望する場合は，随時主専攻相談員または所属プログラム学務委員に問い合わせてください。

2　休学・退学

保護者と相談の上，クラス相談員または所属プログラム学務委員に申し出てください。
各申請用紙は，理学部学務係にあります。

3　長期欠席

病気等で欠席しなければならない期間が２週間を超える場合は，長期欠席届（病気の場合は医師の診断書を添付）を提出してください。届出用紙は，理学部学務係にあります。

4　海外旅行届

海外旅行を行う場合は，学務係に「海外旅行計画書」（理学部学務係にあります）を提出してください。

5　掲示板

学生への連絡事項は，すべて掲示により周知しますので，１日１回は学務係掲示板および所属プログラム掲示版を見てください。掲示板を見なかったことによる不利益は自分で被らなければなりません。また，学務情報システムの「連絡通知」も１日１回は確認してください。携帯電話からメールシステムが利用できますので活用してください。

５．教育職員免許状の取得について

理学部において取得することができる免許状の種類及び免許教科は，次のとおりです。

区分	免許状の種類	免許教科
理学部	中学校教諭一種免許状	数学，理科
	高等学校教諭一種免許状	数学，理科

※新潟大学大学院自然科学研究科博士前期課程に進学すると，専修免許状の取得が可能です。

教育職員免許状取得に必要な資格

所用資格 / 免許状の種類	基礎資格	大学において修得することを必要とする科目の最低修得単位数		
		教科に関する科目	教職に関する科目	教科又は教職に関する科目
中学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること	20	31※	8
高等学校教諭一種免許状		20	23※	16

※　上記の表にかかわらず，本学のカリキュラム上，教員免許取得のためには 25 ページに示す「教職に関する科目」の単位の修得が必要ですので注意してください。
（中学校教諭免許状は 32 単位，高校教諭免許状は 24 単位が必要です。）

免許状取得には，「教科に関する科目」，「教職に関する科目」の他に「一般教育科目」（教育職員免許法施行規則第 66 条の６に定める科目）の単位の修得が必要です。
中学校教諭免許状取得には，更に「介護等の体験」が必要です。

一般教育科目（教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目）

科目	単位数	開設授業科目	単位数 必修	単位数 選択	履修方法
日本国憲法	2	○日本国憲法	2		
体育	2	健康スポーツ科学実習Ⅰ	1		
		○健康スポーツ科学講義	2		
外国語コミュニケーション	2	アカデミック英語 R1		0.5	※左記の授業科目のうちからいずれか 2 単位修得のこと
		アカデミック英語 R2		0.5	
		アカデミック英語 L1		0.5	
		アカデミック英語 L2		0.5	
		アカデミック英語 W		1	
		基礎英語		1	
情報機器の操作	2	情報処理概論 AⅠ		2	※左記の授業科目のうちからいずれか 2 単位修得のこと
		情報処理概論 AⅡ		2	
		情報機器操作入門		2	
		UNIX リテラシー演習		2	

○印：免許状取得上の必修科目を示す。

教科に関する科目，教科又は教職に関する科目（免許法施行基規則に定める科目）

	中学校一種免許状		高等学校一種免許状	
	教科に関する科目	教科又は教職 に関する科目	教科に関する科目	教科又は教職 に関する科目
数学	代数学 幾何学 解析学 「確率論，統計学」 コンピュータ ◎上記の科目について それぞれ 1 単位以上 計 20 単位	最低履修単位を超えて修得した 「教科に関する科目」 又は 「教職に関する科目」 計 8 単位以上	代数学 幾何学 解析学 「確率論，統計学」 コンピュータ ◎上記の科目について それぞれ 1 単位以上 計 20 単位	最低履修単位を超えて修得した 「教科に関する科目」 又は 「教職に関する科目」 計 16 単位以上
理科	物理学 物理学実験 （コンピュータ活用を含む） 化学 化学実験 （コンピュータ活用を含む） 生物学 生物学実験 （コンピュータ活用を含む） 地学 地学実験 （コンピュータ活用を含む） ◎上記の科目について それぞれ 1 単位以上 計 20 単位	最低履修単位を超えて修得した 「教科に関する科目」 又は 「教職に関する科目」 計 8 単位以上	物理学 化学 生物学 地学 ◎上記の科目について それぞれ 1 単位以上 物理学実験 （コンピュータ活用を含む） 化学実験 （コンピュータ活用を含む） 生物学実験 （コンピュータ活用を含む） 地学実験 （コンピュータ活用を含む） ◎上記 4 実験科目のうちから 1 実験科目 1 単位以上 計 20 単位	最低履修単位を超えて修得した 「教科に関する科目」 又は 「教職に関する科目」 計 16 単位以上

教科に関する科目

中学･高校一種免許状(数学)

免許法施行規則の定める科目区分 開設授業科目	単位数
代数学	
○線形代数IA	1
○線形代数IB	1
○数学演習A	1
○数学演習B	1
代数入門A	2
代数入門B	2
代数系IA	1
代数系IB	1
代数系IIA	1
代数系IIB	1
幾何学	
○線形代数IIA	2
○線形代数IIB	2
○代数・幾何学序論A	1
○代数・幾何学序論B	1
幾何学IA	2
幾何学IB	2
幾何学IIA	1
幾何学IIB	1
トポロジーA	1
トポロジーB	1
解析学	
○微分積分学IA	1
○微分積分学IB	1
○微分積分学IIA	2
○微分積分学IIB	2
○解析学序論A	1
○解析学序論B	1
○集合と位相入門A	1
○集合と位相入門B	1
位相空間論A	1
位相空間論B	1
複素解析学IA	1
複素解析学IB	1
複素解析学IIA	1
複素解析学IIB	1
関数解析学A	1
関数解析学B	1
「確率論、統計学」	
実解析学A	2
実解析学B	2
確率論A	1
確率論B	1
統計学基礎1	1
統計学基礎2	1
コンピュータ	
計算機演習A	1
計算機演習B	1
数値解析A	1
数値解析B	1
計算数理A	1
計算数理B	1

○は免許状取得のための必修科目を示す。
卒業要件単位の必修とは異なる場合があります。

中学・高校一種免許状（理科）

免許法施行規則の定める科目区分 開設授業科目	単位数	
物理学		
○物理学基礎D	2	
物理学基礎AI	2	
物理学基礎BI	2	
物理学基礎AII	2	
物理学基礎BII	2	
解析力学	2	
基礎ベクトル解析	2	
電磁気学IA	1	
電磁気学IB	1	
電磁気学IIA	1	
電磁気学IIB	1	
熱力学A	1	
熱力学B	1	
振動論と微分方程式	2	
波動とフーリエ解析	2	
量子力学IA	2	
量子力学IB	2	
量子力学IIA	2	
量子力学IIB	2	
統計力学IA	2	
統計力学IB	2	
統計力学IIA	2	
統計力学IIB	2	
特殊相対論A	1	
特殊相対論B	1	
エレクトロニクスA	1	
エレクトロニクスB	1	
高層大気科学	2	
基礎量子力学	2	
地球流体力学	2	
物理学実験		
物理学基礎実習a　※	1	いずれか1科目以上
物理学基礎実習b　※	1	
物理学実験A	2	
物理学実験B	2	
物理学実験C	2	
物理学実験D	2	
化学		
化学基礎A　※	2	いずれか1科目以上
化学基礎B　※	2	
化学基礎C　※	2	
基礎生物化学	2	
分析化学I	2	
分析化学II	2	
無機化学I	2	
無機化学II	2	
錯体化学	2	
有機化学I	2	
有機化学II	2	
有機化学III	2	
有機化学IV	2	
化学熱力学	2	
化学統計力学Ⅰ	2	
量子化学I	2	
量子化学II	2	
化学反応論	2	
化学統計力学II	2	
生体分子化学I	2	
生体分子化学II	2	
有機機器分析	2	
生命科学のための基礎化学	2	
生物化学Ⅰ（理）	2	
環境分析化学	2	
地球環境化学	2	
物質反応化学	2	
エネルギー物質科学	2	
物質科学B	2	
物質科学C	2	
海洋化学	2	
化学実験		
化学基礎実習a　※	1	いずれか1科目以上
化学基礎実習b　※	1	
地球化学分析法	1	
水質化学分析法	1	
生体分子機能学実習	2	

免許法施行規則の定める科目区分 開設授業科目	単位数	
生物学		
生物学基礎A　※	2	いずれか1科目以上
生物学基礎B　※	2	
基礎植物学	2	
基礎細胞生物学	2	
基礎細胞遺伝学	2	
分子生物学	2	
生物化学Ⅱ（理）	2	
細胞生物学Ⅰ	2	
細胞生物学Ⅱ	2	
生体情報学	2	
動物生理学Ⅰ	2	
動物生理学Ⅱ	2	
動物生理学Ⅲ	2	
系統動物学	2	
発生生物学Ⅰ	2	
発生生物学Ⅱ	2	
植物生理学Ⅰ	2	
植物生理学Ⅱ	2	
植物生理学Ⅲ	2	
生態学	2	
保全遺伝学	2	
多様性生物学B	2	
多様性生物学C	2	
進化生物学	2	
機能形態学A	2	
機能形態学B	2	
水圏生態学	2	
系統分類学	2	
適応生物学	2	
生物学実験		
生物学基礎実習a　※	1	いずれか1科目以上
生物学基礎実習b　※	1	
動物分子生理学実習	2	
細胞・遺伝学実習	2	
動物形態発生学実習	2	
植物生理学実習	2	
臨海実習I	2	
海洋生物学実験	1	
地学		
地学基礎A　※	2	いずれか1科目以上
地学基礎B　※	2	
地学基礎C　※	2	
地質学入門a	1	
地質学入門b	1	
構造地質学入門	1	
地層・古生物学入門	2	
鉱物・岩石学入門	2	
地質調査法I	2	
地質調査法II	1	
岩石学A	1	
テクトニクス	2	
鉱物学A	1	
地層学A	1	
古生物学A	1	
鉱物学B	1	
鉱物学C	1	
岩石学B	1	
岩石学C	1	
構造地質学	2	
地層学B	1	
古生物学B	1	
地史学A	1	
地史学B	1	
海洋地質学A	1	
海洋地質学B	1	
地質災害論	2	
環境物理学	2	
環境気象学	2	
地学実験		
地学基礎実習a　※	1	いずれか1科目以上
地学基礎実習b　※	1	
地質調査法実習I	2	
地質調査法実習II	1	
地質調査法実習III	1	
岩石学実験I	1	
野外実習A	4	
野外実習B	2	
岩石学実験II	1	
地質フィールド実習	1	
海洋フィールド生物学実習	2	

○は免許状取得のための必修科目を示す。
卒業要件単位の必修とは異なる場合があります。

教職に関する科目

下記の表に記載されているとおりの科目を必ず履修してください。

	授業科目名	単位数		学年指定
		中一	高一	
教育の意義等に関する科目	教職入門	2	2	1年
教育の基礎理論に関する科目	教育学概論 教育心理学 教育の制度と経営	2 2 2	2 2 2	2～4年 1年 2～4年
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程総論	2	2	2～4年
	教　科 教育法（数学科教育法（中等）I～IV／理科教育法（中等）I～IV）	8	4	掲示にて通知
	道徳指導法	2		2～4年
	教育方法・技術B	1	1	2年
生徒指導，教育相談及び進路指導に関する科目	生徒指導・教育相談・進路指導I 生徒指導・教育相談・進路指導II	2 2	2 2	2・3年 2・3年
教育実習	中等教育実習	5	3	4年
教職実践演習	教職実践演習（中等）	2	2	4年
計		32	24	

教育実習

	中学校一種	高等学校一種	備　考
単位数	5単位	3単位	
事前・事後指導	事前指導 事後指導		4月～5月予定 11月予定
実習期間	4週間 中学校実習 高等学校実習	2週間 高等学校実習	出身学校等
受講資格	4年次学生		
受講要件	3年次終了までに，以下の科目の単位を修得済みであること。 教職入門　教育心理学　教科教育法 生徒指導・教育相談・進路指導I 生徒指導・教育相談・進路指導II		
受講手続	3年次に，学生本人が実習校（出身学校等）へ依頼する		

◎実習教科と免許教科は同じことが原則となります。

◎教科教育法については，3年次終了までに1科目の単位を修得していれば，教育実習を受講できます。

なお，「数学科教育法Ⅰ」は高等学校免許取得希望者の必修科目です。

3年次4月にガイダンスを行いますので，教育職員免許状取得希望者は，必ず出席してください。

○介護等の体験

実施方法や体験施設等についてのガイダンスを2年次の秋（11月頃）に行います。
また，事前指導を3年次の春（4月頃）に行いますので，中学校教諭免許状取得希望者は必ず出席してください。

※　教育職員免許状に関するガイダンス日程や，免許状取得について変更が生じた場合は，掲示にて通知します。

６．学芸員の資格取得について

1 学芸員の職務

学芸員とは，博物館法に基づく博物館の専門職員であって，博物館資料の収集，保管，展示および調査研究，その他これに関連する事業について専門的事項をつかさどる者をいいます。

2 学芸員の資格

学士の学位を有する者で，大学において文部科学省令で定める博物館に関する科目の単位を修得した者は，学芸員となる資格があります。

3 博物館に関する科目及び単位数

文部科学省令で定める大学において修得すべき博物館に関する科目の単位と，本学で開講される科目との関係は，次のとおりです。

文部科学省令の科目・単位数		左記に対応する授業科目・単位数		履修単位数	標準履修年次	備考（開設学部）
科目名	単位数	授業科目名	単位数			
生涯学習概論	2	生涯学習概論 I	2	2	2年	教育学部
		生涯学習概論 II	2			教育学部
		生涯学習概論 III	2			教育学部
博物館概論	2	博物館概論	2	2	2年	人文学部
博物館経営論	2	博物館経営論	2	2	3年	人文学部
博物館資料論	2	博物館資料論	2	2	3年	人文学部
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論	2	2	3年	人文学部
博物館展示論	2	博物館展示論	2	2	3年	人文学部
博物館教育論	2	博物館教育論	2	2	2年	人文学部
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論	2	2	2年	人文学部
博物館実習	3	博物館実習	3	3	4年	人文学部
合　計	19	合　　計		19		

【備考】

①上記必修科目のほかに，理学部で開設されている「臨海実習 I」，「海洋フィールド生物学実習」，「環境生物学野外実習 C」，「系統分類学」，「系統動物学」，「海洋生物学実験」，「地層・古生物学入門」，「古生物学 A」，「古生物学 B」，「古生物学実験」などを選択して修得することが望ましい。

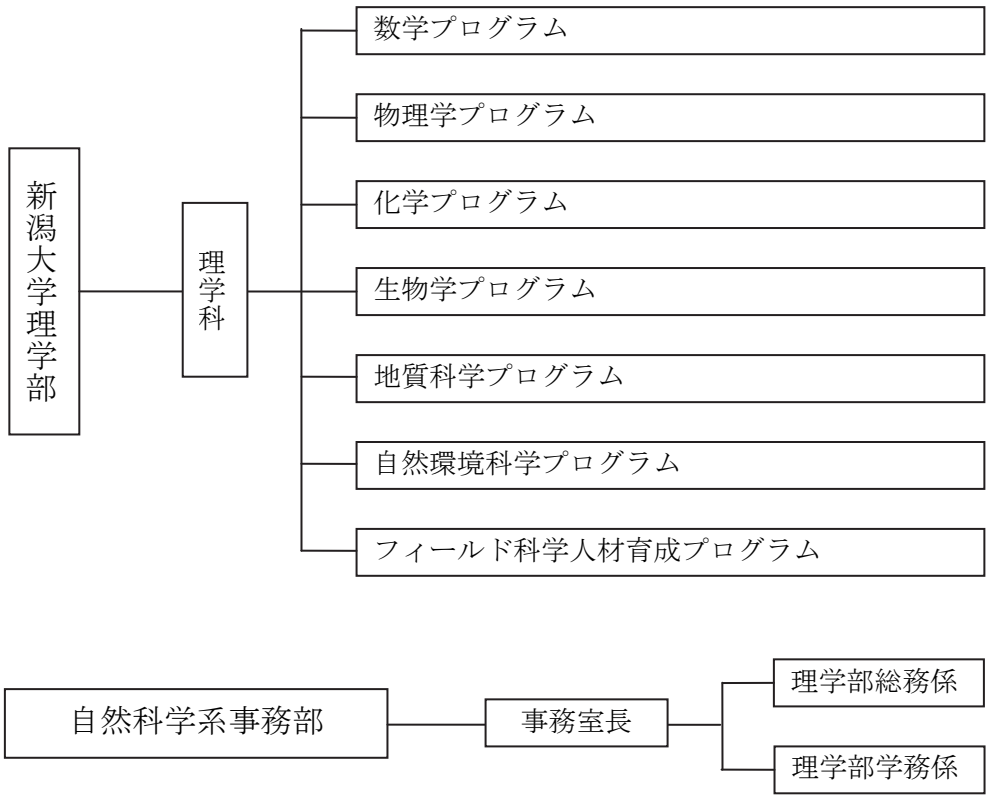
②上記必修科目（博物館実習を除く 8 科目）は，博物館実習を 4 年次に履修することから，必ず 3 年次までに修得してください。

③博物館実習についてのガイダンスを，3 年次の 10 月及び 12 月上旬に行います（掲示にて通知）。学芸員資格取得希望者は必ず出席してください。

④必修科目の時間割のために指定年次に受講できない場合は，学務係に相談してください。

※　新潟大学の大学院進学後に，定員に余裕がある場合には，授業担当者の許可を得て，学部の授業を履修することができます（博物館実習を含む）。

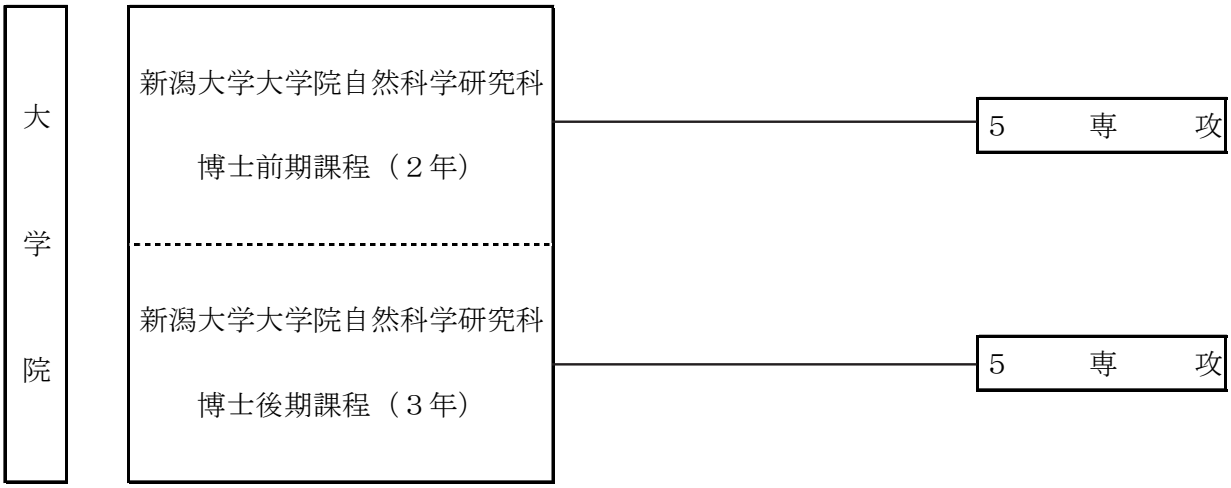
７．理学部の組織



８．大学院の組織

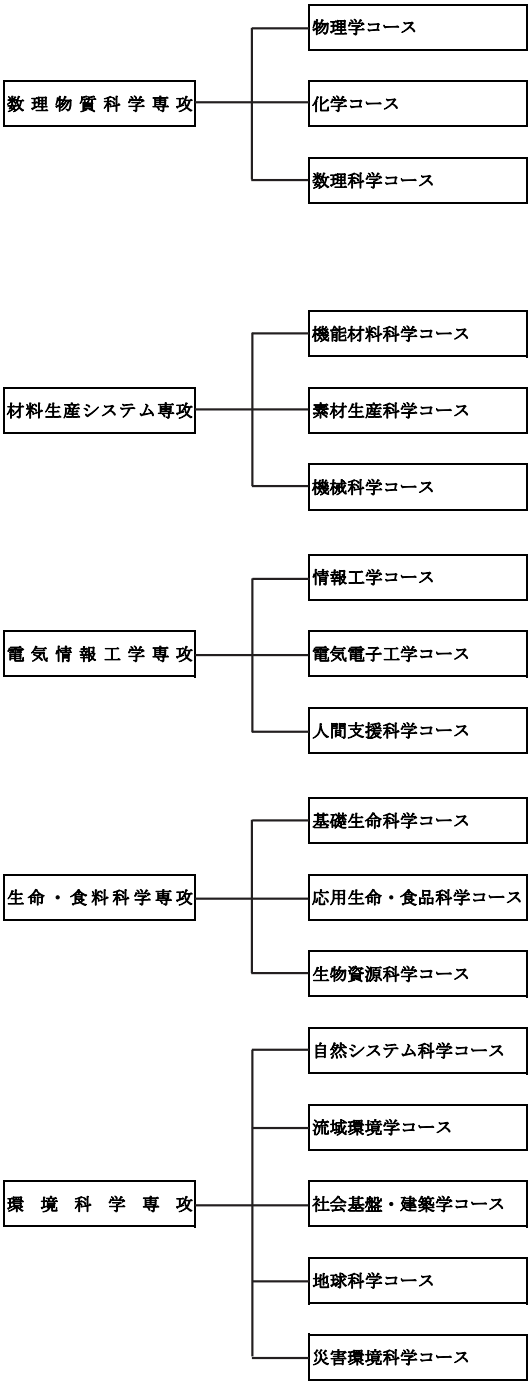
新潟大学では，平成７年度から従来の自然科学研究科博士後期課程の下に，大学院理学研究科，工学研究科及び農学研究科を統合して「自然科学研究科博士前期課程」を設置しました。

この改組により，新しい枠組みで教育研究分野を体系化し，自然科学系学問分野の総合化・学際化に応じられるよう各専攻に横断性を持たせると同時に，博士前期課程と博士後期課程における教育研究のより一層の連続性・継続性が図れるようになりました。

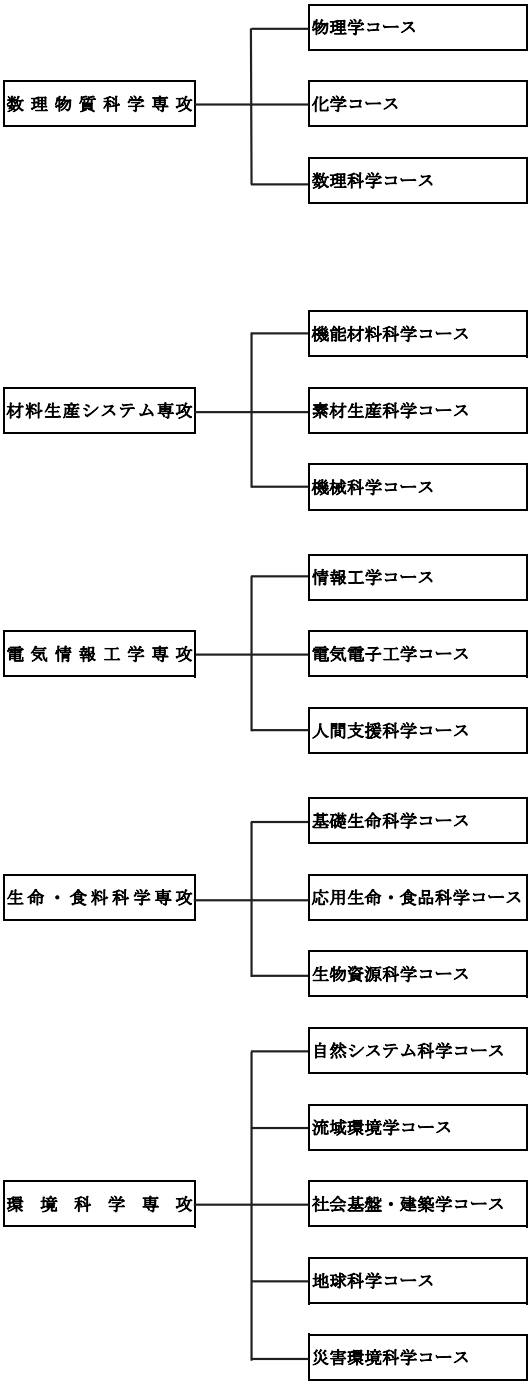


９．自然科学研究科の構成

（１）博士前期課程



（２）博士後期課程



10. 教授会

新潟大学の全体組織については「学生便覧」等に示してありますが，その構成の一つとして本学部には「教授会」が置かれ，学部の管理，運営に関する事項等を審議し，方針を決定する機関となっています。

特に，学生諸君に直接関わりの深い問題については，次の委員会が扱います。

1　学務委員会

事項　①　カリキュラム，時間割，試験の実施
　　②　教育実習・教育職員免許の関係
　　③　学生の身分異動の関係
　　④　特別講義
　　⑤　奨学生の推薦
　　⑥　課外活動及び福利厚生
　　⑦　自治会・学生相談
　　⑧　その他学務関係全般

2　就職・進路指導委員会

事項　就職及び進学等の進路指導に関する事項

3　判定委員会

事項　学生の入学及び卒業に関する事項

11. 事務

本学部の事務を処理するために理学部総務係と理学部学務係があります。
特に，学生生活を送る上で日常的に関わりの深い理学部学務係は，学務委員会等と密接な連携のもとに諸般の事務処理にあたっています。

理学部学務係の事務分掌

(1) 教育課程の編成及び授業の実施に関すること。
(2) 学生の募集及び入学試験に関すること。
(3) 入学・卒業，その他学生の学籍に関すること。
(4) 学生の修学等を支援するために必要な助言・指導，その他の援助に関すること。
(5) 学位に関すること。
(6) 学籍その他の記録に関すること。
(7) 外国人留学生に関すること。
(8) 教育実習及び教員職員免許に関すること。
(9) 課外活動及び福利厚生に関すること。
(10) 就職及び卒業後の進路に関すること。
(11) 諸証明に関すること。
(12) 所掌事務の調査及び統計に関すること。
(13) その他学務関係事務に関すること。

学業及び学生生活を送る上で様々な問題が生じた時は，遠慮なくクラス相談員や主専攻相談員に積極的に相談されるよう希望します。

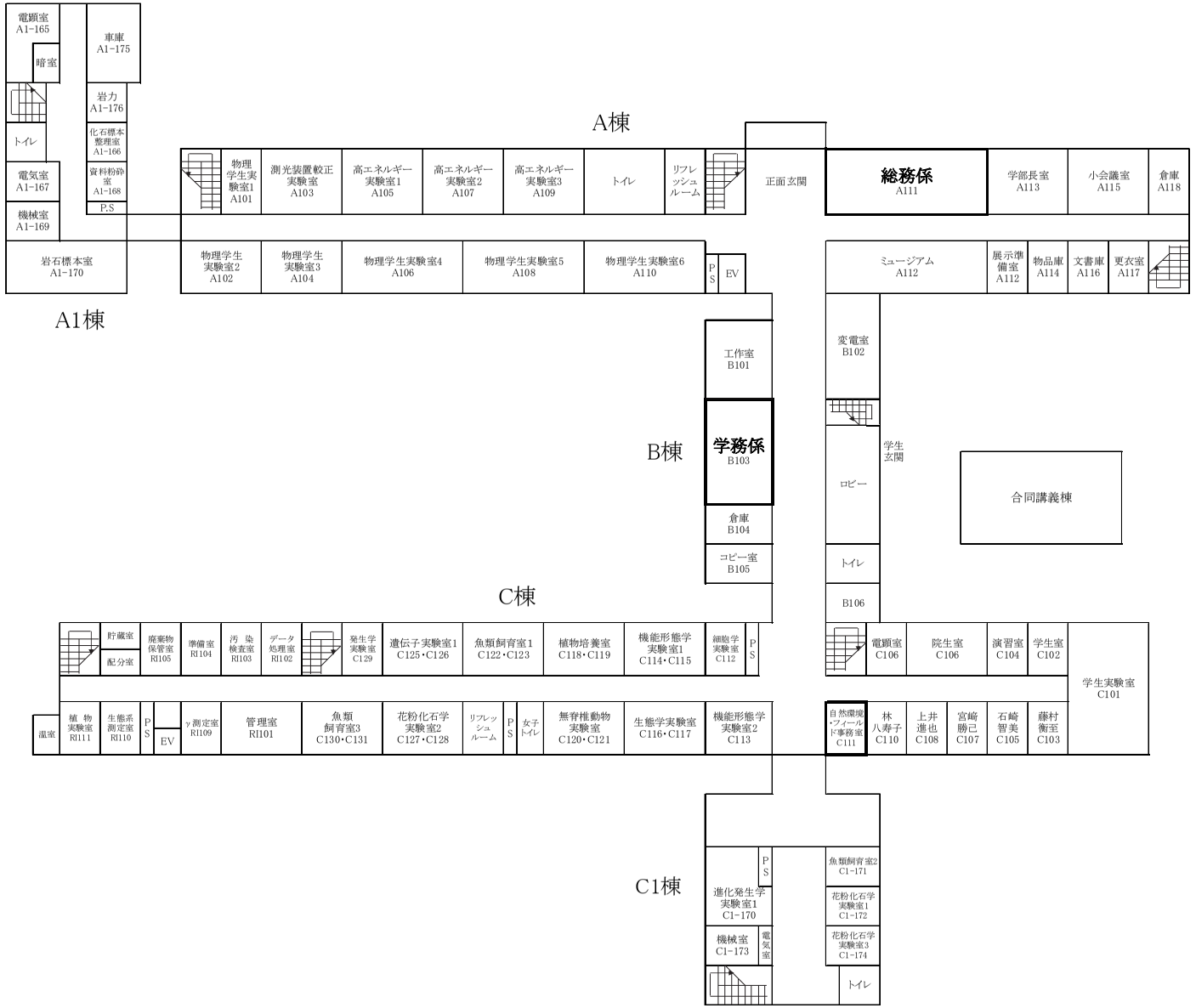
12. 理学部主専攻プログラム関係教員一覧

	分野等	氏名	カナ	職名	研究室	
数学プログラム	数理解析学	羽鳥 理	ﾊﾄﾘ ｵｻﾑ	教授	情報理工棟	505
		三浦 毅	ﾐｳﾗ ﾀｹｼ	教授	理学部A棟	503
		渡邉 恵一	ﾜﾀﾅﾍﾞ ｹｲｲﾁ	教授	理学部A棟	501
		應和 宏樹	ｵｵﾜ ﾋﾛｷ	准教授	理学部A棟	511
	構造数理科学	印南 信宏	ｲﾝﾅﾐ ﾉﾌﾞﾋﾛ	教授	理学部A棟	508
		小島 秀雄	ｺｼﾞﾏ ﾋﾃﾞｵ	教授	情報理工棟	404
		鈴木 有祐	ｽｽﾞｷ ﾕｳｽｹ	准教授	理学部A棟	505
		星 明考	ﾎｼ ｱｷﾅﾘ	准教授	理学部A棟	509
	応用数学	家富 洋	ｲｴﾄﾐ ﾋﾛｼ	教授	情報理工棟	510
		田中 環	ﾀﾅｶ ﾀﾏｷ	教授	情報理工棟	509
		山田 修司	ﾔﾏﾀﾞ ｼｭｳｼﾞ	教授	情報理工棟	405
		蛭川 潤一	ﾋﾙｶﾜ ｼﾞｭﾝｲﾁ	准教授	情報理工棟	506
		劉 雪峰	ﾘｭｳ ｼｭｳﾌｫﾝ	准教授	理学部A棟	506
		数学プログラム事務室			理学部A棟	516
物理学プログラム	粒子・宇宙物理科学	大原 謙一	ｵｵﾊﾗ ｹﾝｲﾁ	教授	理学部A棟	215
		小池 裕司	ｺｲｹ ﾕｳｼﾞ	教授	理学部A棟	214
		松尾 正之	ﾏﾂｵ ﾏｻﾕｷ	教授	理学部A棟	212
		宮田 等	ﾐﾔﾀ ﾋﾄｼ	教授	理学部A棟	206
		浅賀 岳彦	ｱｻｶ ﾀｹﾋｺ	准教授	理学部A棟	210
		江尻 信司	ｴｼﾞﾘ ｼﾝｼﾞ	准教授	理学部A棟	208
		大坪 隆	ｵｵﾂﾎﾞ ﾀｶｼ	准教授	物質生産棟	259
		中野 博章	ﾅｶﾉ ﾋﾛｱｷ	准教授	理学部A棟	201
		西 亮一	ﾆｼ ﾘｮｳｲﾁ	准教授	理学部A棟	217
		早坂 圭司	ﾊﾔｻｶ ｷﾖｼ	准教授	理学部A棟	204
		武智 麻耶	ﾀｹﾁ ﾏﾔ	助教	物質生産棟	563
		遊佐 洋右	ﾕｻ ﾖｳｽｹ	助教	理学部A棟	203
		渡辺 一也	ﾜﾀﾅﾍﾞ ｶｽﾞﾔ	助教	理学部A棟	209
	物性科学	大野 義章	ｵｵﾉ ﾖｼｱｷ	教授	物質生産棟	702
		摂待 力生	ｾｯﾀｲ ﾘｷｵ	教授	物質生産棟	703
		吉森 明	ﾖｼﾓﾘ ｱｷﾗ	教授	物質生産棟	704-2
		石川 文洋	ｲｼｶﾜ ﾌﾐﾋﾛ	准教授	物質生産棟	705
		奥西 巧一	ｵｸﾆｼ ｺｳｲﾁ	准教授	物質生産棟	704-1
		根本 祐一	ﾈﾓﾄ ﾕｳｲﾁ	准教授	物質生産棟	710
		赤津 光洋	ｱｶﾂ ﾐﾂﾋﾛ	助教	物質生産棟	710
		大村 彩子	ｵｵﾑﾗ ｱﾔｺ	助教	物質生産棟	707
		廣瀬 雄介	ﾋﾛｾ ﾕｳｽｹ	助教	物質生産棟	703
		物理学プログラム事務室			理学部A棟	220
化学プログラム	物理・量子化学	大島 範和	ｵｵﾄﾘ ﾉﾘｶｽﾞ	教授	情報理工棟	306
		生駒 忠昭	ｲｺﾏ ﾀﾀﾞｱｷ	教授	物質生産棟	602
		丸山 健二	ﾏﾙﾔﾏ ｹﾝｼﾞ	教授	情報理工棟	309
		三浦 智明	ﾐｳﾗ ﾄﾓｱｷ	助教	物質生産棟	609
	無機・分析化学	梅林 泰宏	ｳﾒﾊﾞﾔｼ ﾔｽﾋﾛ	教授	物質生産棟	605
		佐藤 敬一	ｻﾄｳ ｹｲｲﾁ	准教授	物質生産棟	604
		後藤 真一	ｺﾞﾄｳ ｼﾝｲﾁ	准教授	理学部C棟	322
		大江 一弘	ｵｵｴ ｶｽﾞﾋﾛ	助教	理学部C棟	328
	有機化学	長谷川 英悦	ﾊｾｶﾞﾜ ｴｲｴﾂ	教授	物質生産棟	555
		侯野 善博	ﾏﾀﾉ ﾖｼﾋﾛ	教授	物質生産棟	603
		岩本 啓	ｲﾜﾓﾄ ﾊｼﾞﾒ	准教授	物質生産棟	601
		田山 英治	ﾀﾔﾏ ｴｲｼﾞ	准教授	物質生産棟	616
	生化学	古川 和広	ﾌﾙｶﾜ ｶｽﾞﾋﾛ	教授	理学部C棟	228
		中馬 吉郎	ﾁｭｳﾏﾝ ﾖｼﾛｳ	准教授	理学部C棟	229
		化学プログラム事務室			理学部C棟	313
生物学プログラム	生化学・分子生物学	内海 利男	ｳﾁｳﾐ ﾄｼｵ	教授	生命環境棟	703-4
		長束 俊治	ﾅﾂｶ ｼｭﾝｼﾞ	教授	生命環境棟	305-1
		鈴木 韶子	ｽｽﾞｷ ﾉﾘｺ	助教	生命環境棟	306-5
		伊東 孝祐	ｲﾄｳ ｺｳｽｹ	助教	生命環境棟	705
	動物学	前野 貢	ﾏｴﾉ ﾐﾂｸﾞ	教授	生命環境棟	303-2
		杉本 健吉	ｽｷﾞﾓﾄ ｹﾝｷﾁ	准教授	生命環境棟	306-1
		井筒 ゆみ	ｲﾂﾂ ﾕﾐ	准教授	生命環境棟	303-1
		藤間 真紀	ﾄｳﾏ ﾏｷ	助教	生命環境棟	306-4
	植物学	西川 周一	ﾆｼｶﾜ ｼｭｳｲﾁ	教授	理学部C棟	219
		酒井 達也	ｻｶｲ ﾀﾂﾔ	教授	生命環境棟	709-1
		岩崎 俊介	ｲﾜｻｷ ﾄｼｽｹ	准教授	理学部C棟	217
		加藤 朗	ｶﾄｳ ｱｷﾗ	准教授	理学部C棟	215
		生物学プログラム事務室			理学部C棟	208

	分野等	氏名	カナ	職名	研究室	
地質科学プログラム	岩石・鉱物学	小西 博巳	ｺﾆｼ ﾋﾛﾐ	教授	理学部A棟	404
		サティッシュクマール	ﾏﾄﾞｽｰﾀﾞﾝ	教授	理学部A棟	412
		高澤 栄一	ﾀｶｻﾞﾜ ｴｲｲﾁ	教授	理学部A棟	415
		高橋 俊郎	ﾀｶﾊｼ ﾄｼﾛｳ	准教授	生命環境棟	105-2
	構造地質学	豊島 剛志	ﾄﾖｼﾏ ﾂﾖｼ	教授	生命環境棟	106-2
		小林 健太	ｺﾊﾞﾔｼ ｹﾝﾀ	講師	生命環境棟	106-1
		植田 勇人	ｳｴﾀﾞ ﾊﾔﾄ	准教授	理学部A棟	408
	堆積・古生物学	松岡 篤	ﾏﾂｵｶ ｱﾂｼ	教授	生命環境棟	406-2
		栗田 裕司	ｸﾘﾀ ﾋﾛｼ	准教授	生命環境棟	406-1
		栗原 敏之	ｸﾘﾊﾗ ﾄｼﾕｷ	准教授	理学部A棟	410
		椎野 勇太	ｼｲﾉ ﾕｳﾀ	准教授	理学部A棟	401
		地質科学プログラム事務室			理学部A棟	406
自然環境科学プログラム	地球環境科学	浮田 甚郎	ｳｷﾀ ｼﾞﾝﾛｳ	教授	環境エネ棟	411
		久保田 喜裕	ｸﾎﾞﾀ ﾖｼﾋﾛ	准教授	理学部A棟	427
		奈良間 千之※	ﾅﾗﾏ ﾁﾕｷ	准教授	環境エネ棟	408
		本田 明治※	ﾎﾝﾀﾞ ｱｷﾊﾙ	准教授	環境エネ棟	409
	環境生物学	酒泉 満	ｻｶｲｽﾞﾐ ﾐﾂﾙ	教授	理学部A棟	313
		宮﨑 勝己	ﾐﾔｻﾞｷ ｶﾂﾐ	教授	理学部C棟	107
		上井 進也	ｳﾜｲ ｼﾝﾔ	准教授	理学部C棟	108
		林 八寿子	ﾊﾔｼ ﾔｽｺ	准教授	理学部C棟	110
		石崎 智美※	ｲｼｻﾞｷ ｻﾄﾐ	助教	理学部C棟	105
		藤村 衡至	ﾌｼﾞﾑﾗ ｺｳｼﾞ	助教	理学部C棟	103
	物質循環科学	副島 浩一	ｿｴｼﾞﾏ ｺｳｲﾁ	教授	環境エネ棟	407
		松岡 史郎	ﾏﾂｵｶ ｼﾛｳ	教授	物質生産棟	615
		湯川 靖彦	ﾕｶﾜ ﾔｽﾋｺ	教授	理学部C1棟	388
		臼井 聡	ｳｽｲ ｻﾄｼ	准教授	理学部C1棟	389
		則末 和宏※	ﾉﾘｽｴ ｶｽﾞﾋﾛ	准教授	理学部C1棟	385
		自然環境科学プログラム事務室			理学部C棟	111
		※副担当教員				
フィールド科学人材育成プログラム	理学部	松岡 史郎※	ﾏﾂｵｶ ｼﾛｳ	教授	物質生産棟	615
		上井 進也※	ｳﾜｲ ｼﾝﾔ	准教授	理学部C棟	108
		久保田 喜裕※	ｸﾎﾞﾀ ﾖｼﾋﾛ	准教授	理学部A棟	427
		奈良間 千之	ﾅﾗﾏ ﾁﾕｷ	准教授	環境エネ棟	408
		則末 和宏	ﾉﾘｽｴ ｶｽﾞﾋﾛ	准教授	理学部C1棟	385
		本田 明治	ﾎﾝﾀﾞ ｱｷﾊﾙ	准教授	環境エネ棟	409
		石崎 智美	ｲｼｻﾞｷ ｻﾄﾐ	助教	理学部C棟	105
	理学部附属臨海実験所	安東 宏徳	ｱﾝﾄﾞｳ ﾋﾛﾉﾘ	教授	臨海実験所	
		飯田 碧※	ｲｲﾀﾞ ﾐﾄﾘ	助教	臨海実験所	
	農学部	関島 恒夫	ｾｷｼﾞﾏ ﾂﾈｵ	教授	生命環境棟	603-2
		中田 誠	ﾅｶﾀ ﾏｺﾄ	教授	生命環境棟	603-4
		箕口 秀夫	ﾐｸﾞﾁ ﾋﾃﾞｵ	教授	農学部	A313
		ウィタカ アントリュー			農学部	A413
		権田 豊	ｺﾞﾝﾀﾞ ﾕﾀｶ	准教授	農学部	A316
		村上 拓彦	ﾑﾗｶﾐ ﾀｸﾋｺ	准教授	農学部	A312
		森口 喜成	ﾓﾘｸﾞﾁ ﾖｼﾅﾘ	准教授	農学部	C003
		吉川 夏樹	ﾖｼｶﾜ ﾅﾂｷ	准教授	農学部	A412
		望月 翔太	ﾓﾁﾂﾞｷ ｼｮｳﾀ	助教	農学部	A318
	農学部附属FC佐渡ステーション	崎尾 均	ｻｷｵ ﾋﾄｼ	教授	佐渡ST	
		本間 航介	ﾎﾝﾏ ｺｳｽｹ	准教授	佐渡ST	
		阿部 晴恵	ｱﾍﾞ ﾊﾙｴ	助教	佐渡ST	
	朱鷺・自然再生学研究センター	永田 尚志	ﾅｶﾞﾀ ﾋｻｼ	教授	朱鷺センター	
		岸本 圭子	ｷｼﾓﾄ ｹｲｺ	准教授	朱鷺センター	
		豊田 光世	ﾄﾖﾀﾞ ﾐﾂﾖ	准教授	朱鷺センター	
		満尾 世志人	ﾐﾂｵ ﾖｼﾄ	准教授	朱鷺センター	
	災害・復興科学研究所	河島 克久	ｶﾜｼﾏ ｶﾂﾋｻ	教授	災害研	207
		福岡 浩	ﾌｸｵｶ ﾋﾛｼ	教授	災害研	208
		卜部 厚志	ｳﾗﾍﾞ ｱﾂｼ	准教授	災害研	210
		渡部 直喜	ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾅｵｷ	准教授	災害研	211
		安田 浩保	ﾔｽﾀﾞ ﾋﾛﾔｽ	准教授	環境エネ棟	213
		フィールド科学人材育成プログラム事務室			理学部C棟	111
		※副担当教員				
附属臨海実験所		安東 宏徳	ｱﾝﾄﾞｳ ﾋﾛﾉﾘ	教授	理学部C1棟	275
		飯田 碧	ｲｲﾀﾞ ﾐﾄﾘ	助教	理学部C1棟	275
機器分析センター		古川 貢	ﾌﾙｶﾜ ｺｳ	准教授	物質生産棟	204

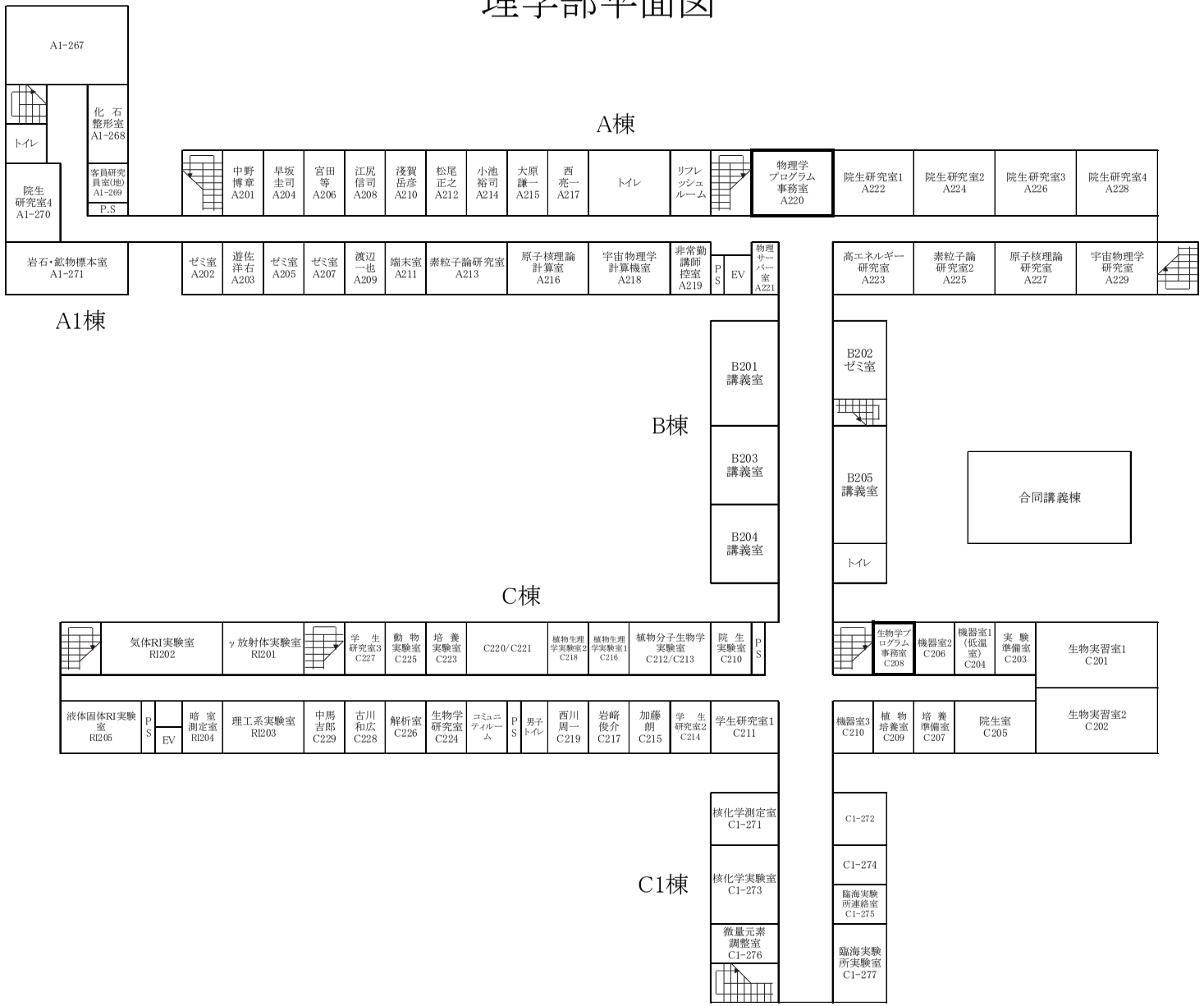
理学部平面図

1階


A棟
A1棟
B棟
C棟
C1棟
電顕室 A1-165
暗室
車庫 A1-175
岩力 A1-176
トイレ
化石標本整理室 A1-166
電気室 A1-167
資料粉砕室 A1-168
機械室 A1-169
P.S
岩石標本室 A1-170
物理学生実験室1 A101
測光装置較正実験室 A103
高エネルギー実験室1 A105
高エネルギー実験室2 A107
高エネルギー実験室3 A109
トイレ
リフレッシュルーム
正面玄関
総務係 A111
学部長室 A113
小会議室 A115
倉庫 A118
物理学生実験室2 A102
物理学生実験室3 A104
物理学生実験室4 A106
物理学生実験室5 A108
物理学生実験室6 A110
P S
EV
ミュージアム A112
展示準備室 A112
物品庫 A114
文書庫 A116
更衣室 A117
変電室 B102
工作室 B101
学務係 B103
倉庫 B104
コピー室 B105
B106
学生玄関
ロビー
トイレ
合同講義棟
貯蔵室
配分室
廃棄物保管室 RI105
準備室 RI104
汚染検査室 RI103
データ処理室 RI102
発生学実験室 C129
遺伝子実験室1 C125・C126
魚類飼育室1 C122・C123
植物培養室 C118・C119
機能形態学実験室1 C114・C115
細胞学実験室 C112
電顕室 C106
院生室 C106
演習室 C104
学生室 C102
学生実験室 C101
温室
植物実験室 RI111
生態系測定室 RI110
γ測定室 RI109
管理室 RI101
魚類飼育室3 C130・C131
花粉化石学実験室2 C127・C128
リフレッシュルーム
女子トイレ
無脊椎動物実験室 C120・C121
生態学実験室 C116・C117
機能形態学実験室2 C113
自然環境・フィールド事務室 C111
林 八寿子 C110
上井 進也 C108
宮崎 勝己 C107
石崎 智美 C105
藤村 衡至 C103
進化発生学実験室1 C1-170
機械室 C1-173
電気室
魚類飼育室2 C1-171
花粉化石学実験室1 C1-172
花粉化石学実験室3 C1-174
トイレ

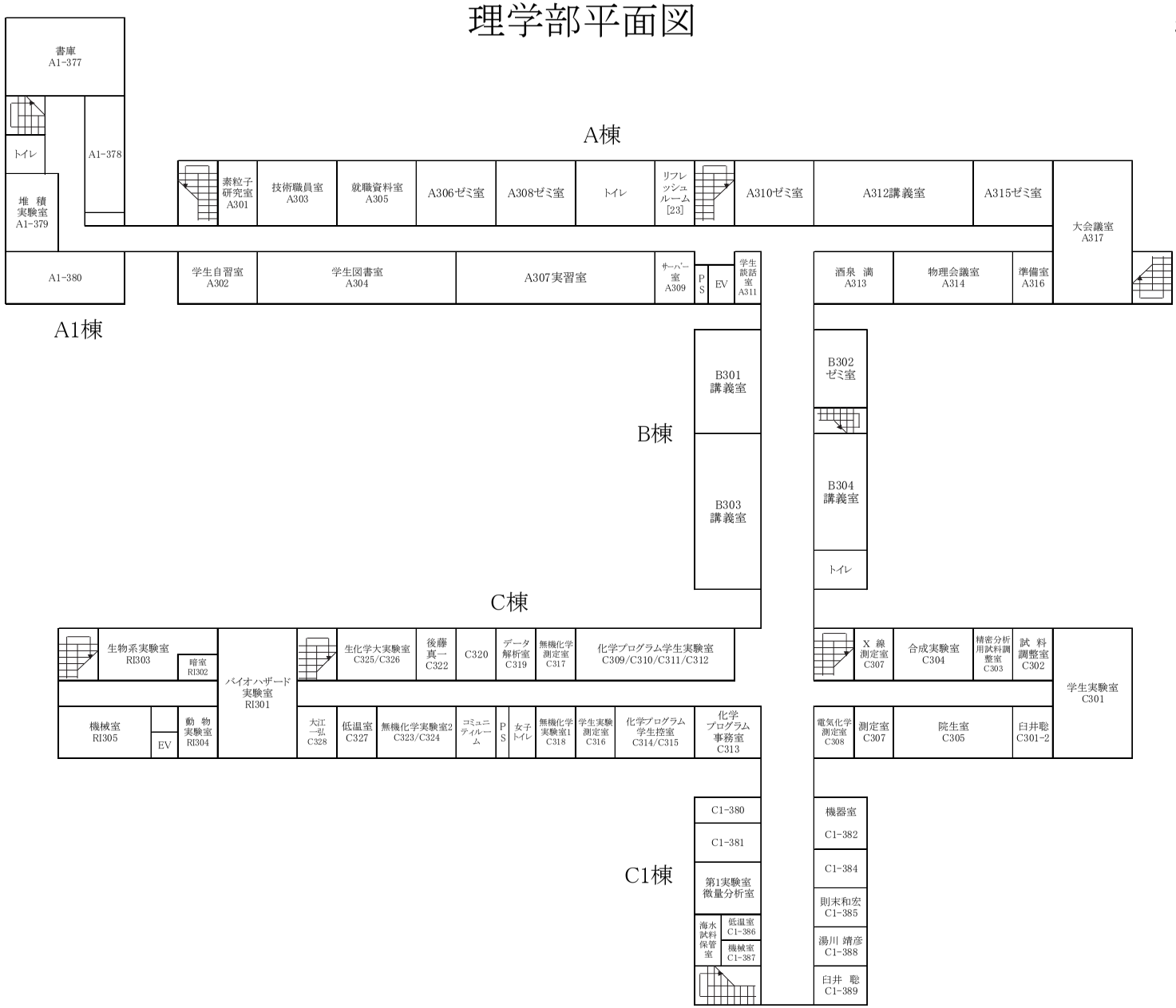
理学部平面図

2階


A1-267
化石整形室 A1-268
トイレ
客員研究員室(地) A1-269
P.S
院生研究室4 A1-270
岩石・鉱物標本室 A1-271
A1棟
A棟
中野博章 A201
早坂圭司 A204
宮田等 A206
江尻信司 A208
淺賀岳彦 A210
松尾正之 A212
小池裕司 A214
大原謙一 A215
西亮一 A217
トイレ
リフレッシュルーム
物理学プログラム事務室 A220
院生研究室1 A222
院生研究室2 A224
院生研究室3 A226
院生研究室4 A228
ゼミ室 A202
遊佐洋右 A203
ゼミ室 A205
ゼミ室 A207
渡辺一也 A209
端末室 A211
素粒子論研究室 A213
原子核理論計算室 A216
宇宙物理学計算機室 A218
非常勤講師控室 A219
PS
EV
物理サーバー室 A221
高エネルギー研究室 A223
素粒子論研究室2 A225
原子核理論研究室 A227
宇宙物理学研究室 A229
B棟
B201 講義室
B203 講義室
B204 講義室
B202 ゼミ室
B205 講義室
トイレ
合同講義棟
C棟
気体RI実験室 RI202
γ放射体実験室 RI201
学生研究室3 C227
動物実験室 C225
培養実験室 C223
C220/C221
植物生理学実験室2 C218
植物生理学実験室1 C216
植物分子生物学実験室 C212/C213
院生実験室 C210
PS
生物学プログラム事務室 C208
機器室2 C206
機器室1(低温室) C204
実験準備室 C203
生物実習室1 C201
液体固体RI実験室 RI205
PS
EV
暗室測定室 RI204
理工系実験室 RI203
中馬吉郎 C229
古川和広 C228
解析室 C226
生物学研究室 C224
コミュニティルーム
PS
男子トイレ
西川周一 C219
岩崎俊介 C217
加藤朗 C215
学生研究室2 C214
学生研究室1 C211
機器室3 C210
植物培養室 C209
培養準備室 C207
院生室 C205
生物実習室2 C202
C1棟
核化学測定室 C1-271
核化学実験室 C1-273
微量元素調整室 C1-276
C1-272
C1-274
臨海実験所連絡室 C1-275
臨海実験所実験室 C1-277

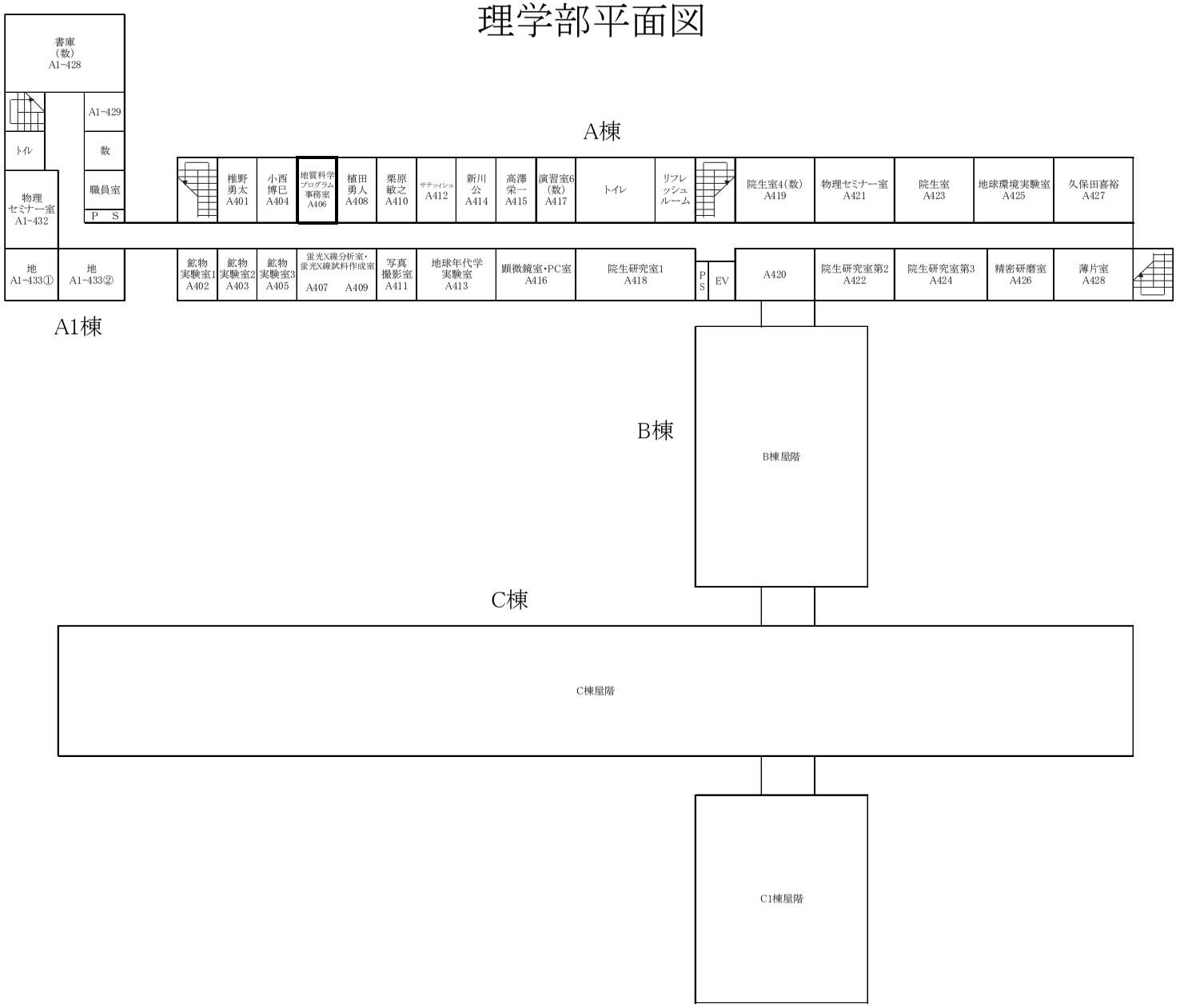
理学部平面図

3階


書庫
A1-377
トイレ
A1-378
堆積
実験室
A1-379
A1-380
A1棟
A棟
素粒子
研究室
A301
技術職員室
A303
就職資料室
A305
A306ゼミ室
A308ゼミ室
トイレ
リフレッシュルーム
[23]
A310ゼミ室
A312講義室
A315ゼミ室
大会議室
A317
学生自習室
A302
学生図書室
A304
A307実習室
サーバー室
A309
PS
EV
学生談話室
A311
酒泉 満
A313
物理会議室
A314
準備室
A316
B棟
B301
講義室
B303
講義室
B302
ゼミ室
B304
講義室
トイレ
C棟
生物系実験室
RI303
暗室
RI302
バイオハザード
実験室
RI301
機械室
RI305
EV
動物
実験室
RI304
生化学大実験室
C325/C326
後藤
真一
C322
C320
データ
解析室
C319
無機化学
測定室
C317
化学プログラム学生実験室
C309/C310/C311/C312
大江
一弘
C328
低温室
C327
無機化学実験室2
C323/C324
コミュニティルーム
PS
女子トイレ
無機化学
実験室1
C318
学生実験
測定室
C316
化学プログラム
学生控室
C314/C315
化学
プログラム
事務室
C313
X線
測定室
C307
合成実験室
C304
精密分析
用試料調整室
C303
試料
調整室
C302
学生実験室
C301
電気化学
測定室
C308
測定室
C307
院生室
C305
臼井聡
C301-2
C1棟
C1-380
C1-381
第1実験室
微量分析室
海水
試料
保管
室
低温室
C1-386
機械室
C1-387
機器室
C1-382
C1-384
則末和宏
C1-385
湯川 靖彦
C1-388
臼井 聡
C1-389

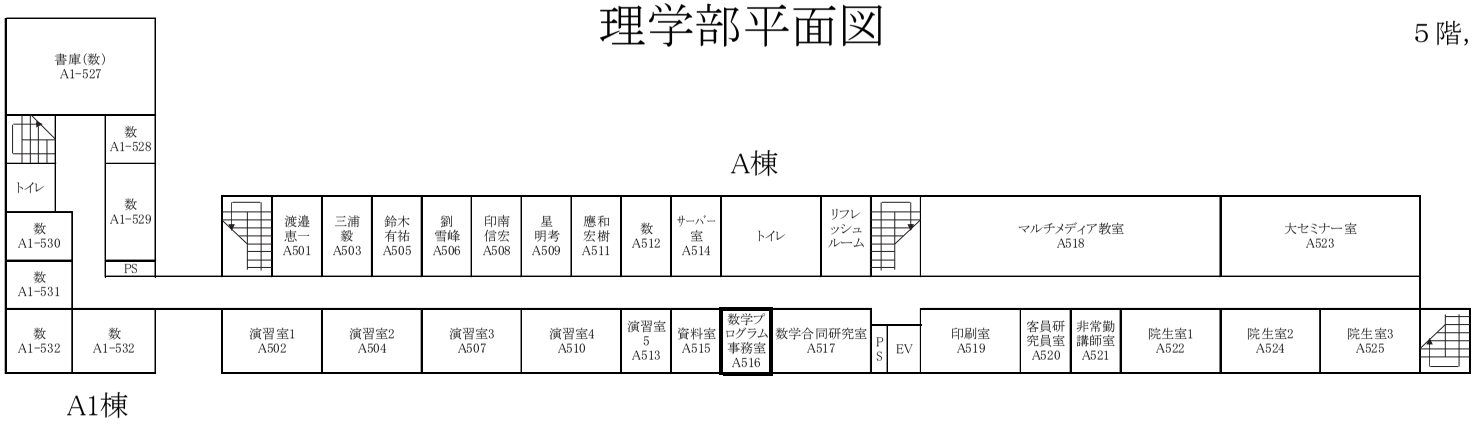
理学部平面図

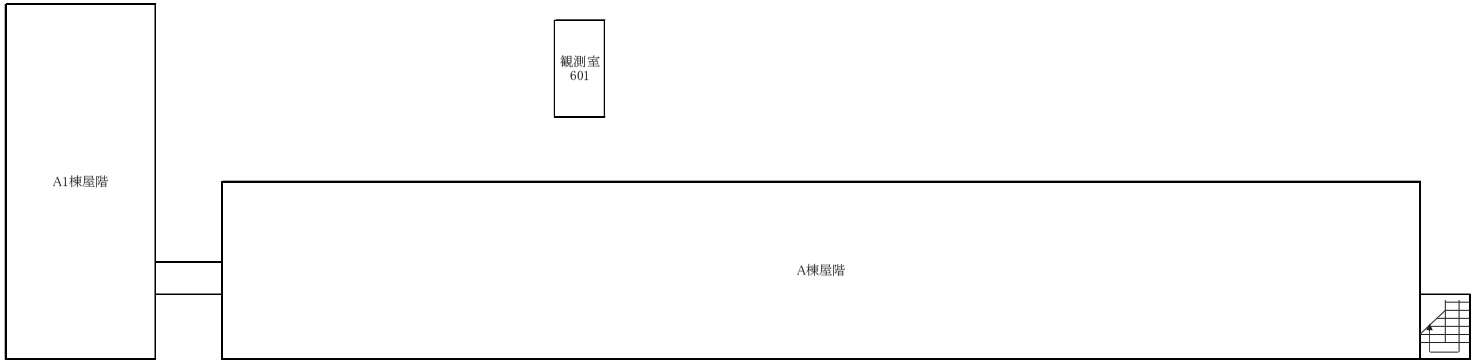
4階


書庫
(数)
A1-428
A1-429
数
トイレ
職員室
物理
セミナー室
A1-432
P
S
地
A1-433①
地
A1-433②
A1棟
A棟
椎野
勇太
A401
小西
博巳
A404
地質科学
プログラム
事務室
A406
植田
勇人
A408
栗原
敏之
A410
サテッィシュ
A412
新川
公
A414
高澤
栄一
A415
演習室6
(数)
A417
トイレ
リフレ
ッシュ
ルーム
院生室4(数)
A419
物理セミナー室
A421
院生室
A423
地球環境実験室
A425
久保田喜裕
A427
鉱物
実験室1
A402
鉱物
実験室2
A403
鉱物
実験室3
A405
蛍光X線分析室・
蛍光X線試料作成室
A407
A409
写真
撮影室
A411
地球年代学
実験室
A413
顕微鏡室・PC室
A416
院生研究室1
A418
P
S
EV
A420
院生研究室第2
A422
院生研究室第3
A424
精密研磨室
A426
薄片室
A428
B棟
B棟屋階
C棟
C棟屋階
C1棟屋階

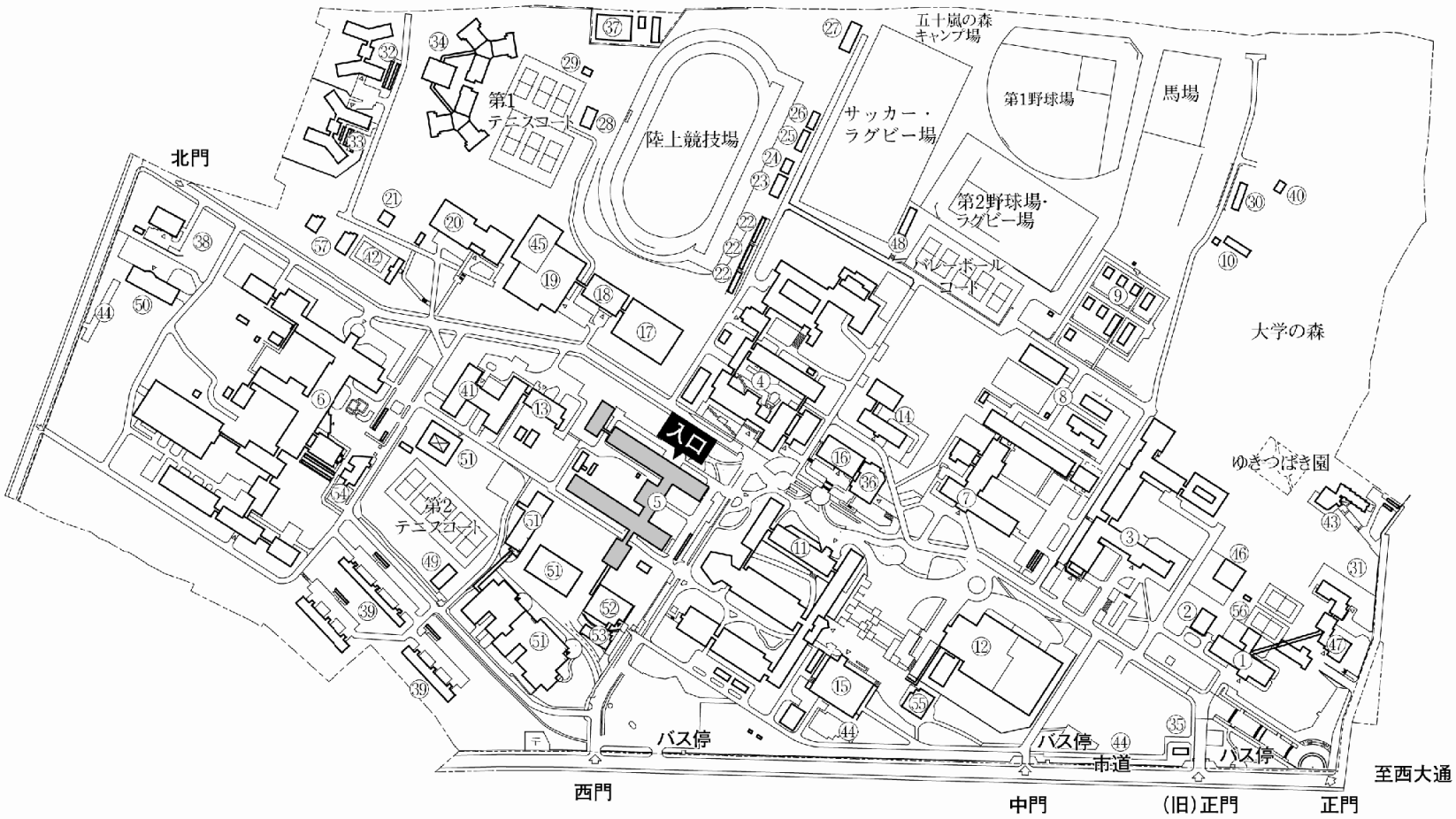
理学部平面図

5階，屋階


書庫(数)
A1-527
数
A1-528
数
A1-529
PS
トイレ
数
A1-530
数
A1-531
数
A1-532
数
A1-532
A1棟
A棟
渡邉
恵一
A501
三浦
毅
A503
鈴木
有祐
A505
劉
雪峰
A506
印南
信宏
A508
星
明考
A509
應和
宏樹
A511
数
A512
サーバー
室
A514
トイレ
リフレ
ッシュ
ルーム
マルチメディア教室
A518
大セミナー室
A523
演習室1
A502
演習室2
A504
演習室3
A507
演習室4
A510
演習室
5
A513
資料室
A515
数学プ
ログラム
事務室
A516
数学合同研究室
A517
P
S
EV
印刷室
A519
客員研
究員室
A520
非常勤
講師室
A521
院生室1
A522
院生室2
A524
院生室3
A525


観測室
601
A1棟屋階
A棟屋階

14. 新潟大学理学部周辺案内図



①	事務局(学務部を除く)	⑤	理学部	⑪	入学センター 教育支援センター 学生支援センター キャリアセンター 大学教育機能開発センター 国際センター 事務局　研究支援部(国際課) 学務部	⑭	情報基盤センター	㉒	第1部室	㉛	有朋会館	㊵	堆肥舎	㊽	第4器具庫・更衣室	㊺	LAWSON, NIIGATA UNIVERSITY
②	保健管理センター	⑥	工学部 工学力教育センター			⑮	第1学生食堂・中央機械室	㉓	体育管理施設更衣室	㉜	学生寄宿舎(五十嵐寮A棟)	㊶	大学院自然科学研究科 大学院技術経営研究科 自然科学系事務部	㊾	第5器具庫・更衣室	㊻	男女共同参画推進室
③	人文社会科学系棟 法学部 経済学部 大学院実務法学研究科 地域法実務センター 人文社会・教育科学系事務部	⑦	農学部			⑯	第2学生食堂	㉔	第1器具庫	㉝	学生寄宿舎(五十嵐寮B棟)			㊿	産学地域連携推進センター		全学同窓会
		⑧	農学部実験棟			⑰	第1体育館	㉕	第2器具庫	㉞	学生寄宿舎(六花寮)	㊷	水泳プール	51	総合研究棟	㊼	第2部室
		⑨	農学部温室及びガラス室			⑱	武道場	㉖	自動車部車庫	㉟	守衛所	㊸	国際交流会館	52	産学地域人材育成センター		
		⑩	鶏舎	⑫	附属図書館	⑳	大学会館	㉗	音楽練習室	㊱	厚生センター	㊹	自動二輪車・バイク置場	53	産学地域連携棟		
④	教育学部 大学院教育学研究科 全学教職支援センター	⑪	総合教育研究棟 人文学部(研究棟) 教育・学生支援機構		事務局　学術情報部		第3学生食堂	㉘	合宿所	㊲	汚水処理施設	㊺	第3体育館	㊹	科学技術交流悠久会館 ㈱新潟ティーエルオー ㈱新潟大学振興会 工学部同窓会		
				⑬	災害・復興科学研究所	㉑	弓道場	㉙	用具庫	㊳	環境安全推進室	㊻	大学院現代社会文化研究科				
								㉚	馬術部厩舎	㊴	職員宿舎	㊼	松風会館				